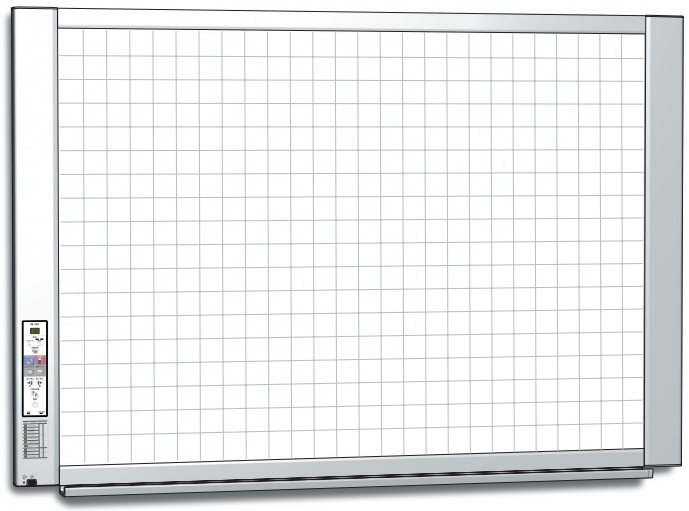
PLUS

ネットワークボード / キャプチャーボード

N-21S/N-21W/N-214/ C-21S/C-21W

取扱説明書



このたびは、「PLUS ネットワークボード / キャプチャーボード」をご購入いただき誠にありがとうございました。
製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

はじめに

本書はネットワークボード（型名：N-21S/N-21W/N-214）、キャプチャーボード（型名：C-21S/C-21W）の共通説明書です。

●型名による製品の種類

ボードの名称	型名	ボードの種類
ネットワークボード	N-21S	2 面標準サイズ
	N-21W	2 面ワイドサイズ
	N-214	4 面標準サイズ
キャプチャーボード	C-21S	2 面標準サイズ+合成機能
	C-21W	2 面ワイドサイズ+合成機能

本書の説明と図はネットワークボード 型名 N-21S で行い、本体の操作を説明しています。
ネットワークを利用した使い方は別冊の「N-21/C-21 シリーズ　ネットワーク説明書」、キャプチャーボードの使い方は「ソフトウェア操作説明書」をご覧ください（適応型名：C-21S/C-21W）。
※ ネットワークボード / キャプチャーボード本体の型名特有の機能や動作説明の場合は型名を記載して説明しています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI-A

商標について

- Microsoft、Windows, Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Safari, Apple、Mac OS、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標 または登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- BMLinkS およびビーエムリンクスは、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- iPhone、iPod touch、iPad はアップル社の商標または登録商標です。
- iOS は Cisco Systems の商標または登録商標です。
- Android および Android ロゴ、Android マーケットは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Wi-Fi は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- EVERNOTE は、米国 Evernote Corporation の商標または登録商標です。
- Dropbox は、米国 Dropbox, Inc. の商標または登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

ご注意

- 本製品に同梱されている電源コード、AC 電源アダプタをお使いください。
  同梱している電源コード、AC 電源アダプタは、他の製品では使用できません。
- 法律で禁じられているもののコピーは、所有するだけでも罰せられますから十分ご注意ください。
- 本製品（付属品等を含む）を国外に持ち出す際には、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認ください。必要な手続きが必要になる場合があります。

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
（2）本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
（4）本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では（3）項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
（5）本機に接続するプリンタは PLUS ネットワークボードの周辺機器として使用されることを前提としておりますので、パソコンと直接接続して使用する場合の動作保証はいたしておりません。
（6）乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目 次

はじめに 2
安全上のご注意 4
警告 4
注意 6
お願い 6
ネットワークについて 7
お手入れについて 7
製品の梱包内容 8
各部の名称 9
本体前面 9
入出力端子部 10
スタンド高さの変更のしかた 11
本体操作パネル 12
本機の機能 13
使いかたの順序 15
時刻設定のしかた 16
印刷のしかた 18
本体接続プリンタの準備 18
ネットワーク接続プリンタの準備 18
基本の印刷操作 19
手動でシート面を移動させる 21
サムネール印刷のしかた 21
連続印刷のしかた 22
印刷色変更のしかた 22
USB メモリを使う 23
USB メモリに保存する 23
画像ファイルをパソコンに保存する／削除する 25
パソコンと接続して使う 27
本体機器設定（ボタン操作）のしかた 29
基本の設定操作 29
機能番号と設定内容一覧 30
エラー表示の情報内容 32
故障と思われる前にもう一度ご確認ください 34
読み取り調整（ホワイトキャリブレーション） 36
仕様 37
付録 38
接続配線図 38
アフターサービス 39

本書で使われている用語の意味

- 本機（または本体）……ネットワークボードおよびキャプチャーボードを指します。
- USB メモリ ……USB フラッシュメモリを指します。
- USB メモリ保存 ……操作パネルの USB メモリ（USB ポート）を使って板書データを保存することを言います。
- PC 保存用メモリ……読み取り画像の一時保存場所を指します。
- コピー ……印刷と USB メモリ保存の両方を言う場合は“コピー”と言います。
- シート面 ……描画する部分を“シート面”と呼びます。板面と記載する場合もあります。
- “スクロール”または“移動”… シートの送りを指します。
- ネットワーク保存用メモリ ……ネットワーク保存用のメモリとして使用します。
- ネットワーク ……網の目のように互いに接続されている機器間を通信（データをやり取りする）する通信網のことです。本機でのネットワークは下記の LAN のことを指します。
- LAN（Local Area Network）…社内など限定された範囲内で通信する構内通信網のことです。
- FTP(File Transfer Protocol)……TCP/IP ネットワークでファイルを転送するときに使用されるプロトコル (通信規約）のことです。
- BMLinkS(BusinessMachineLinkageService)……
  JBMIA が提唱する、ネットワーク環境下でのオフィス機器間の接続性、データ交換性を 飛躍的に向上させる「統合化したインターフェース」

安全上のご注意《必ずお守りください》

ご使用の前に

絵表示について

この「取扱説明書」と「設置・組立説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の意味		表示例	
△	この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。		感電注意
⃠	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。		分解禁止
●	この記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。		電源プラグをコンセントから抜く

※プリンタの安全上のご注意につきましてはプリンタの説明書をご覧ください。

⚠ 警告

分解禁止

内部を開けない・分解しない

サービスマン以外の方は本体の裏板を開けないでください。内部の点検・調整・修理・清掃はお買い上げの販売店または「ビジョンカスタマーセンター」にご依頼ください。

水ぬれ禁止

本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器を置かないでください。水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水場や水にぬれるような所には置かない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、屋外での使用はさけてください。

故障したままの使用はしない

万一、煙が出ている・変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐに本機の電源を切り、そのあと必ずAC電源アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。
煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店または「ビジョンカスタマーセンター」に修理を依頼してください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

表示以外の電圧で使用しない

AC100V以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

組立施工業者以外は設置しない

設置の不具合により、落下してけがの原因になります。

壁面取り付けは工事が必要です。

壁面に取り付ける場合は本体および取り付け金具の総重量に長期間十分に耐えうる（また、地震にも耐える）壁面強度が確保されているかをお確かめください。強度が不足している場合は、補強してください。
（施工に関しては弊社販売店にお問い合わせください。）

AC 電源アダプタの取り扱い

- 同梱されているＡＣ電源アダプタ以外使用しないでください。火災･事故の原因となります。
- 同梱されているＡＣ電源アダプタを他の機器、他の用途で使用しないでください。
- 表示以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- AC 電源アダプタをぬらさないでください。火災・感電の原因となります。
- AC 電源アダプタに衝撃を与えないでください。火災・感電の原因となります。

電源コードとテーブルタップの取り扱い

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 同梱されている電源コードとテーブルタップは本機の専用品です。
  他の機器、他の用途で使用しないでください。
- 設置時に､製品と壁やラック（棚）などの間に、はさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったリしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 極端に折り曲げない
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
  万一、電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店または「ビジョンカスタマーセンター」に交換をご依頼ください。

AC 電源アダプタやテーブルタップのコード・プラグについて

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。接続したまま移動させるとコードに傷が付き、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。
- 電源プラグの端子および端子の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

AC アダプタボックスとテーブルタップの取り扱い

- テーブルタップは本機の AC 電源プラグとプリンタの AC 電源プラグ専用コンセントです。
- テーブルタップ、各 AC 電源アダプタを収納するために本機には AC アダプタボックスを用意しています。
  AC 電源アダプタや電源コードおよびテーブルタップは熱を発生しますので適度の間隔をあけて配置し、ケーブルは束ねないでください。発熱して火災の原因になります。
- プリンタ台の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器を置かないでください。水がこぼれて AC アダプタボックスの中に入った場合、火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。

⚠ 注意

乗ったり、重いものを置いたりしない
本機に乗らないでください。特に、小さなお子様のいる場所ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

ぶらさがらない
本機にぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。たおれた場合に思わぬ怪我の原因となります。

不安定な場所に設置しない
ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となります。

1 人で本体を持ち上げない
本機の設置などで本体を持ち上げる場合は、2 人以上で持ち上げてください。倒れたりしてけがの原因となります。

スタンドの取り扱い（スタンドタイプの製品）
転倒防止のために次のことをご注意ください。
けがや故障の原因となります。
- 平面の床で使用してください。
- 設置して使用する場合はキャスターをロックしてください。また、移動するときはキャスターロックを解除して、本体の左右を支えて静かに行い、衝撃はさけてください。
- 本機の高さ調整等で本体を持ち上げる場合は、2 人以上で持ち上げてください。倒れたりしてけがの原因となります。
- 本機にもたれかかる、上部に不要な力を加えることの無いようにしてください。
- スタンドテーブルにプリンタを据え付けた場合、移動するときはプリンタを取り外してください。スタンドを移動する際にプリンタが落下して損傷やけがの原因となります。

使わないときはプラグを抜く
長期間使用しないときは、AC アダプタボックスの電源プラグをコンセントから抜いてください。漏電により火災の原因になることがあります。

シートの反射光について
- **ネットワークボードのシート面はプロジェクタのスクリーンとしては使用しないでください。プロジェクタの反射光により目の疲れなどの症状を発生することがあります。**
- レーザーポインタのシート面（キャプチャーボードは除く）への照射は、思わぬ事故の発生につながる恐れがありますので、ご使用をお控えください。

設置場所について
- 直射日光が当たるような暑いところ、また、エアコンの風が直接当るところには、置かないでください。
- 油煙や湿気の当たるような場所（調理台や加湿器のそば等）に置かないでください。
- 壁面の電源コンセントの近くに本機を設置してください。
- 電源プラグをコンセントから抜く場合、容易に手が届くように本機を設置してください。

お願い

罫引きテープ類は使用しない
テープ等を貼ったままシートを移動させることはおやめください。故障の原因となります。

シートにテンプレートシート・用紙などを貼り付けない（適応型名：N-214/C-21S/C-21W）
シートにフィルム状のものや用紙を 貼り付けてコピーすることはおやめください。故障の原因となります。

シートの表面を傷つけない
シートの表面を鋭利なもの、硬いものでたたいたり、突き刺したりしないでください。

継ぎ目を汚さない
シートの継ぎ目は汚さない様に注意してください。コピーされる場合があります。

シートは薬品で拭かない
本体およびシートを、シンナー、ベンジン等で拭かないでください。変色したり、シートを傷めることがあります。

専用マーカーを使用する

必ず専用のマーカーとイレーサーを使用してください。その他のマーカーやイレーサーを使用したり、直接手でこすったりするとシートを傷つけたり、シートが汚れインクが消えなくなることがあります。
マーカーは必ず、横向きにして保管してください。消えにくくなる場合があります。

シートに記入した文字を長時間放置しないで

消えにくくなることがあります。

読み取り許容範囲内に記入する

範囲外に描いた部分は、印刷、メモリやパソコン保存時にコピーできないことがあります。

シートの移動について

- マグネットを貼ったままシートを移動することはおやめください。まれに、本体に巻き込まれ故障の原因となります。
  また、シートタイプのマグネットはご使用になれません。
- 急な移動は本機の駆動部分を損傷させる原因となります。ゆっくり動かしてください。
- 付箋紙をシートに貼ったまま、移動させないでください。故障の原因となります。

USB ケーブルについて

本機付属以外の USB ケーブルを使用する場合は、USB-IF のロゴ認定された USB シールドケーブルを使用してください。本機を USB ハブに接続して使用することはおやめください。正常に動作しない恐れがあります。

USB メモリについて

- 本機がサポートする USB メモリのフォーマットは FAT, FAT 32 です。本機で使用できない USB メモリもありますので、あらかじめご了承ください。
- USB メモリに保存したデータは万一の故障や消失に備えて、他の媒体に定期的に保存することをお勧めします。
- 本機の保存用メモリ（読み取り画像）や USB メモリに保存した内容の損害については当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

プリンタについて

本機には、弊社が指定するプリンタのみ接続できます。指定機種以外のプリンタを接続した場合は、動作保証いたしかねますので、接続しないでください。
詳しくは、お買い上げの販売店または「ビジョンカスタマーセンター」までお問い合わせください。

ネットワークについて

ネットワーク接続環境について

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。
  通信状態によっては、表示の遅延や、通信にエラーが発生する場合があります。

免責事項

- ネットワーク機能によって接続した機器に通信障害の不具合が生じた場合の結果ついて当社は一切責任を負いません。
- ネットワーク機能の使用または使用不能から生ずる付随した障害（営業利益の損失、事業の中断等による損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器および使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

お手入れについて

いつまでも鮮明なコピーをおとりいただくために、
以下のお手入れを定期的に行ってください。

シートの清掃

シートが汚れたときは、付属のホワイトボードクリーナーで拭き取り、お急ぎの場合は乾拭きしてください。
清掃後シートが完全に乾いてからお使いください。
汚れのひどいイレーサーや、ウェットティッシュ、OA クリーナー、中性洗剤等は使用しないでください。

ペントレイ、フレームカバーの清掃

ペントレイやフレームカバーについたマーカーによる汚れは、よくしぼった布で水拭きにしてください。
プリンタの清掃はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

イレーサーのお手入れ

イレーサーを汚れたまま使用しますとシート面が汚くなり、シートの汚れが取りにくくなります。
付属の専用イレーサー替えスポンジをご用意していますので交換してお使いください。

製品の梱包内容

梱包内容は次の通りです。ご使用前に確認してください。

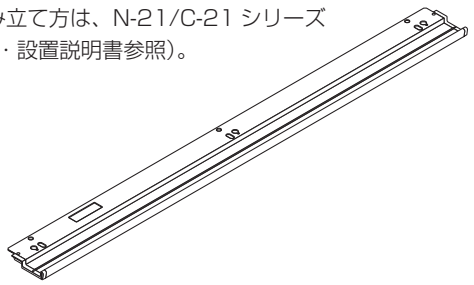
本体……1 台

プリンタ※……1 台
プリンタの付属品はプリンタの取扱説明書をご覧ください。
※ ご購入商品のタイプによってはプリンタが別売品となることがあります。

スタンド……1 組
本体を支える移動可能（キャスター付）なスタンドです。スタンドの梱包内容および組立方はスタンドの説明書または別冊の N-21/C-21 シリーズ組立・設置説明書をご覧ください。

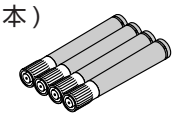
■組立・設置部品

・ペントレイ（1 個）
ペントレイ固定ネジ（M4 × 20）（本体に仮止め）
N-21S/N-214/C-21S：3 本、
N-21W/C-21W：4 本
（組み立て方は、N-21/C-21 シリーズ組立・設置説明書参照）。

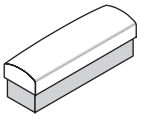


■本体付属品

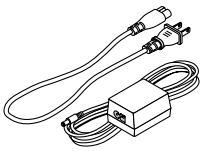
・専用マーカー（黒・赤・青・緑各 1 本）
この専用マーカーでシート面に描画します。



・専用イレーサー…1 個（替えスポンジ 2 個）
描画を消すときに使います。
イレーサーはスポンジ面を回転して差し換えると 4 面使えます。4 面汚れた場合は替えスポンジに取り替えます。

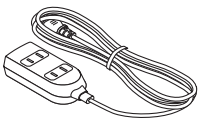


・AC 電源アダプタ（電源コード付き）…1 個
[LTE36E-S2-3]
本機に電源を供給するための電源アダプタです。
（37 ページ参照）

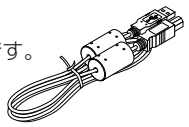


ご注意
付属の AC 電源アダプタ、AC 電源コードは本製品専用です。決して他の製品には使用しないでください。

・テーブルタップ（1 個）
本機およびプリンタの AC 電源プラグを接続します。（N-21/C-21 シリーズ組立・設置説明書参照）。

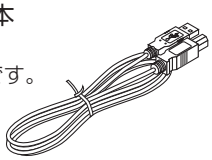


・USB ケーブル（タイプ A ←→タイプ B）… 1 本
[弊社コード 715258900]
本体とパソコンをつなぐケーブルです。
機器設定時に使います。



ご注意
プリンタには接続しないでください。

・USB ケーブル（1.8m）（プリンタ接続専用：タイプ A ←→タイプ B)… 1 本
[弊社コード 726591200]
本体とプリンタをつなぐケーブルです。



・ホワイトボードクリーナー…1 個
シート面清掃用のクリーナーです。

書　類

・取扱説明書（本書）
安全に本機を使用するために守っていただきたいことと本機の使いかたが書かれています。

・N-21/C-21 シリーズ　ネットワーク説明書
ネットワークを利用するための設定方法、読み取りデータの保存、印刷、配信方法などが書かれています。

・Captureboard シリーズ ソフトウェア操作説明書（1 冊）（型名：C-21S/C-21W のみ）
キャプチャーボードとパソコンの画面をプロジェクターで投写し「PLUS C-20 Software」を使用して、画面合成を行う方法が書かれています。

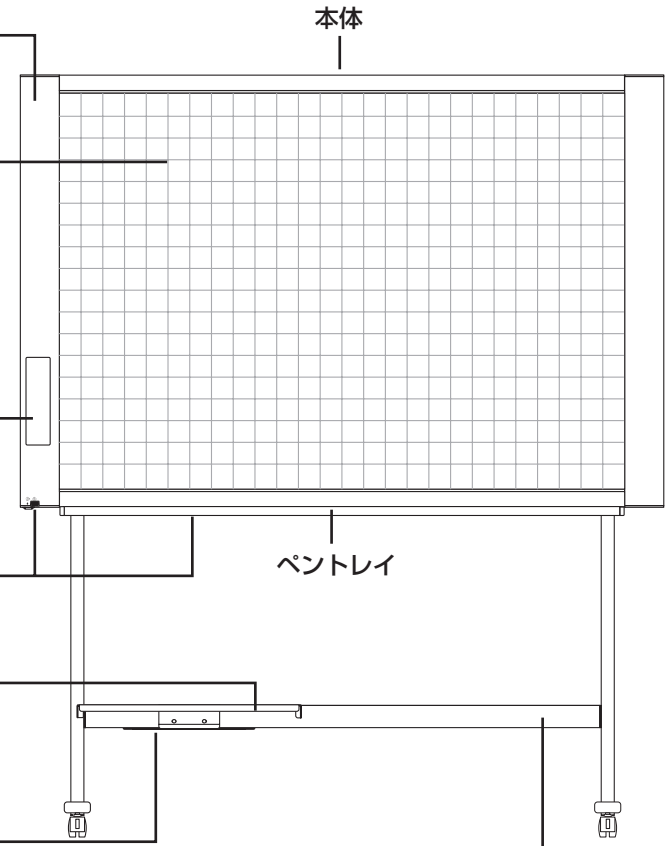
・CD-ROM…1 枚（型名：C-21S/C-21W のみ）
専用ソフトウェア「PLUS C-20 Software」が収録されています。

・N-21/C21 シリーズ 組立・設置説明書 (1 冊)
本機の設置方法、プリンタとの接続が書かれています。

・保証書（1 枚）
・FAX 登録用紙（1 枚）
・テスト印刷用紙（5 枚）

各部の名称

本体前面



フレームカバー

シート
シートに専用マーカーを使って図や文字を描きます。（型名 C-21S/C-21W には、シートの罫線はありません。）

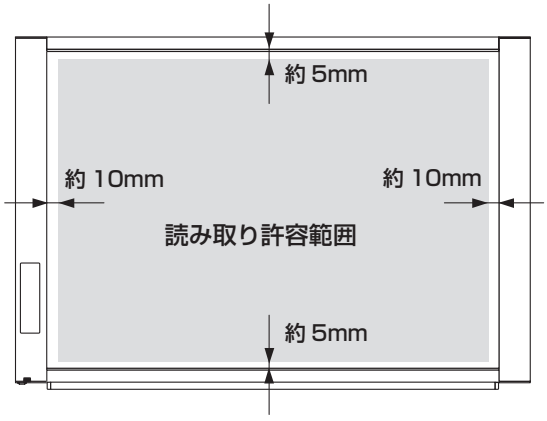
本体操作パネル（12 ページ参照）

入出力端子（次ページ参照）
※下面にあります。

プリンタテーブル
プリンタ※を設置します（組立・設置説明書参照）。
※ プリンタは別売品の商品タイプがあります。

AC アダプタボックス
本機の AC 電源アダプタ、プリンタ※の AC 電源アダプタを収納します。（N-21/C-21 シリーズ 組立・設置説明書参照）。

スタンド
本機を支えるスタンドです（N-21/C-21 シリーズ 組立・設置説明書参照）。

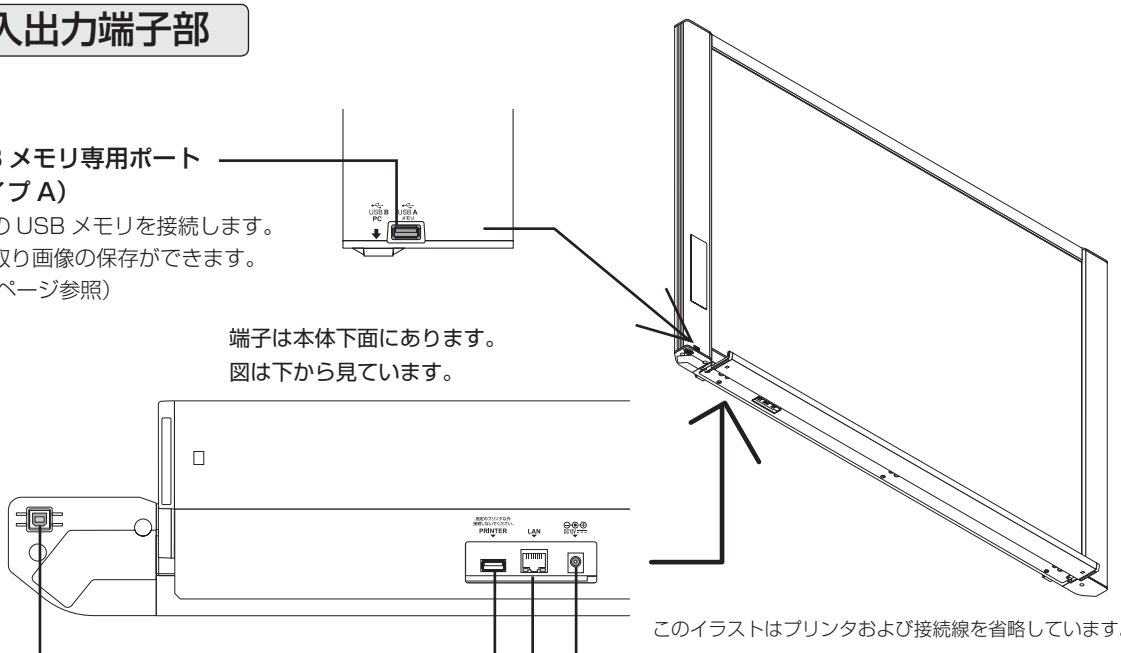


読み取り許容範囲について
コピー可能な部分は、図のグレーで表示されている部分です。

お知らせ

- この範囲以外に描いた部分は、印刷や保存時にコピーできないことがあります。

入出力端子部



USB メモリ専用ポート（タイプ A）
市販の USB メモリを接続します。
読み取り画像の保存ができます。
（23 ページ参照）

端子は本体下面にあります。
図は下から見ています。

このイラストはプリンタおよび接続線を省略しています。

DC 入力端子
AC 電源アダプタの DC プラグを接続します（37 ページ参照）。（付属の AC 電源アダプタ以外は接続しないでください。）

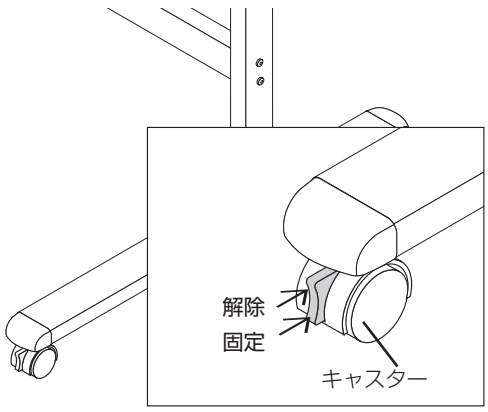
LAN 端子（RJ-45）
市販の LAN ケーブルを接続します。

プリンタ専用 USB ポート（USB ポート タイプ A）
プリンタの USB 端子と接続します（37 ページ参照）。
（プリンタ接続専用端子です。プリンタ以外は接続しないでください。）

PC 専用 USB ポート（タイプ B）
パソコンの USB ポート（タイプ A）と接続します。
本機のネットワーク簡易設定をする場合に使います。（別冊のネットワーク説明書 参照）
読み取り画像をパソコンにコピーすることもできます。（27 ページ参照）

スタンドのキャスターロック／解除のしかた

設置後はストッパーでキャスターを固定してください。また、移動時にはキャスターのストッパーを解除してください。
ストッパーの下を押すと固定されます。上を押すと解除されます。



スタンドの高さ変更のしかた

スタンドに設置しているときの高さ調整です。100mm 単位で 3 段階の調整ができます。

⚠注意

- 本体は 2 人以上で持ってください。落下や転倒して思わぬけがの原因となります。
- スタンドのキャスターロックボタンの下側を押してキャスターを固定してください。取り外し、取り付け時にスタンドが動いて思わぬけがの原因となります。
- 電源プラグを壁面の電源コンセントから抜いて、本体の入出力端子の接続線を全て外してください。接続したまま本体を取り外すと、スタンドが転倒して思わぬけがの原因となります。
- 本体にプリンタを設置している場合はプリンタを取り外してから行ってください。取り外し、取り付け時にスタンドが傾いて落下や転倒して思わぬけがの原因となります。

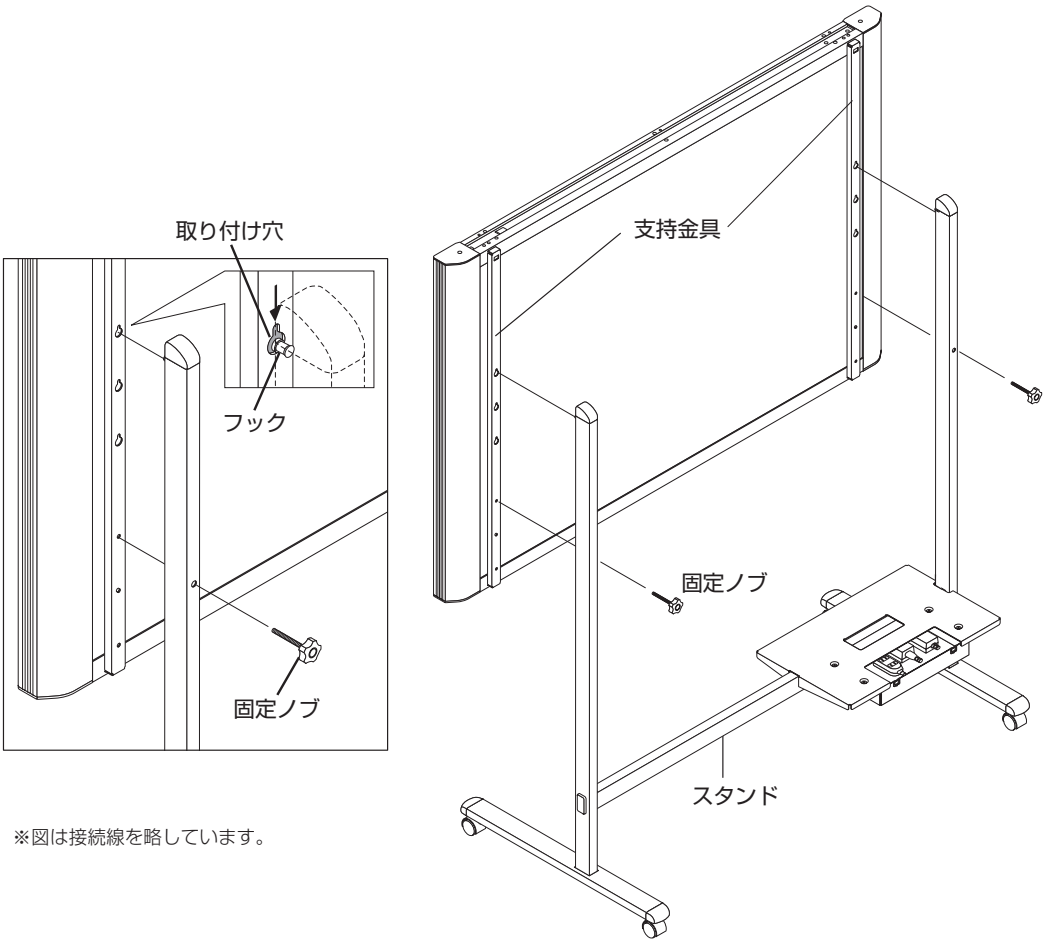
（1） 電源プラグを壁面の電源コンセントから抜き、本体に接続している接続線を全て外します。

（2） 固定ノブ（左右 2 箇所）を外します。

（3） 本体の支持金具の穴位置を入れ替えます。
本体を約 1cm 持ち上げるとフックから外れます。
スタンドのフックに本体の支持金具の取り付け穴（左右 2 箇所）を完全に引っかけます。

（4） 左右 2 箇所に固定ノブを取り付け支持金具に締めつけます。

（5） 各接続線を接続します。

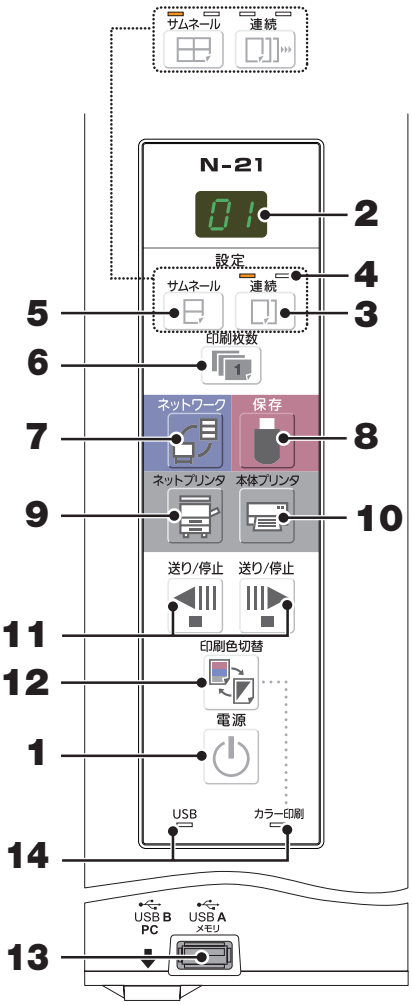


※図は接続線を略しています。

本体操作パネル

図の操作パネルは型名 N-21S/N-21W/C-21S/C-21W です。
ボタンを押すときは、中央付近（四角い凸部分）を押してください。隅を押すと動作しない場合があります。

型名 N-214 の表示



1 電源ボタン
本機の電源を入／切（スタンバイ状態）します。

2 表示窓
印刷枚数や動作状態とエラー情報を 7 セグメント LED で知らせます。

3 連続ボタン
複数のシート面を連続して印刷または保存するときに面数を選択します。
型名：N-21S/N-21W/C-21S/C-21W…1、2 面
型名：N-214…1 ～ 4 面

4 連続数インジケータ
連続ボタンで選択しているシート面の数を黄色の点灯数で知らせます。

5 サムネールボタン
複数のシート面を 1 枚にサムネール印刷するときのレイアウトを選択します。
選択しているレイアウトは表示窓で知らせます。（21 ページ「サムネール印刷のしかた」）

6 印刷枚数ボタン／テスト印字
ボタンを押し印刷枚数を設定（最大 10 枚）します。印刷枚数は表示窓に表示します。
※ “ P” の表示はテスト印刷時に表示させます。

7 ネットワークボタン
シートを 1 面分移動させて読み取り、保存先へ保存します。保存先はあらかじめ設定しているボード本体または FTP サーバー内です。

8 保存ボタン（USB メモリ保存）
シートを 1 面分移動させて読み取り、USB メモリへ保存します。
パソコンと USB ケーブルで接続しているときは PC 保存用メモリへ保存します。

9 ネットプリンタボタン
シートを 1 面分移動させて読み取り、表示窓に表示している枚数を本機と同一ネットワークに接続されたプリンタ※で印刷します。
※ BMLinkS に準拠しているプリンタ

10 本体プリンタボタン
シートを 1 面分移動させて読み取り、表示窓に表示している枚数を本体に接続されたプリンターで印刷します。

11 送り／停止ボタン
ボタンを押すとシートを 1 面分左（次のシート面）にスクロールして自動停止します。
ボタン押すとシートを 1 面分右（前のシート面）にスクロールして自動停止します。
スクロール中に押すとスクロールが停止します。

12 印刷色切替ボタン
印刷色（カラー／モノクロ）を切り替えます。
選択状態はステータスランプ「カラー印刷」の点灯／消灯で知らせます。
カラー印刷…緑色点灯
モノクロ印刷…消灯

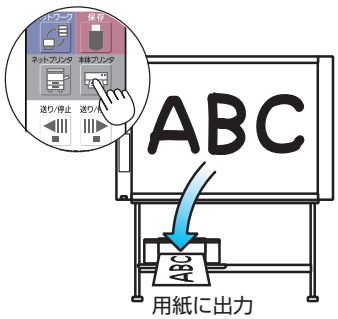
13 USB メモリ専用ポート（USB ポート タイプ A）
市販の USB メモリに本機の読み取り画像を保存します。
USB メモリが認識されるとステータスの USB ランプ表示が緑色点灯します。

14 ステータス
ランプの点灯／消灯で本体機器設定の状態をお知らせします。詳細は、30，31 ページをご覧ください。

本機の機能

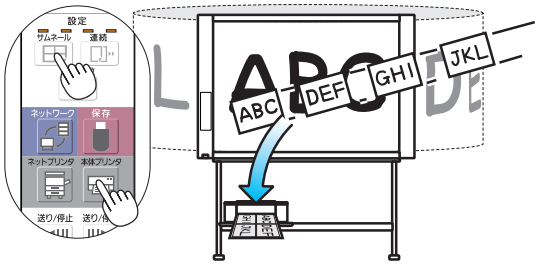
印刷機能

① 印刷する



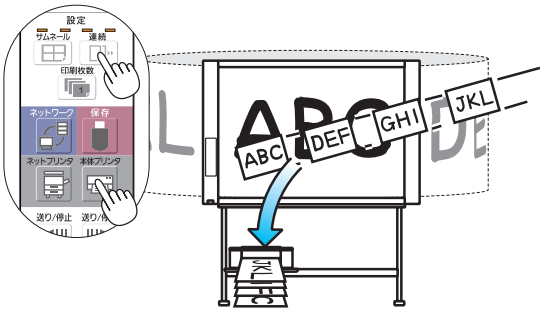
用紙に出力

② 複数シート面を 1 枚の用紙にサムネール印刷をする



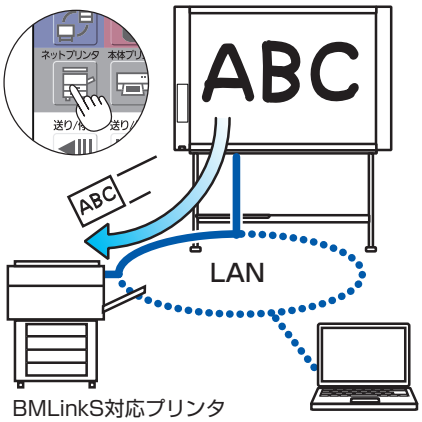
1枚にサムネール印刷

③ 複数シート面を連続して印刷または保存する



1枚ずつ順次連続して、印刷または保存

④ ネットワークプリンタに印刷する

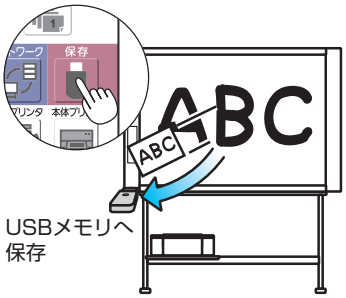


BMLinkS対応プリンタ

※型名 N-21S/N-21W/C-21S/C-21W は 2 面のサムネールおよび連続印刷になります。

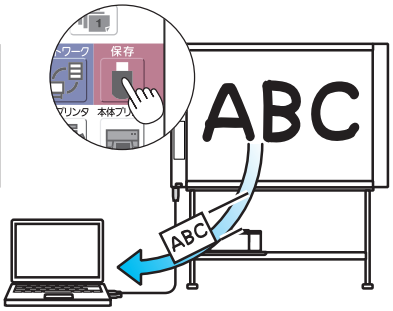
保存機能

⑤ USB メモリに保存する



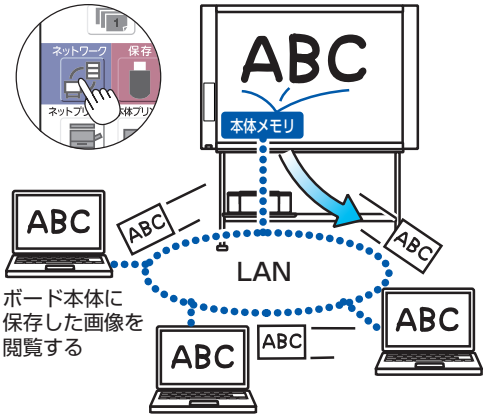
USBメモリへ保存

⑥ パソコンに画像を取り込む



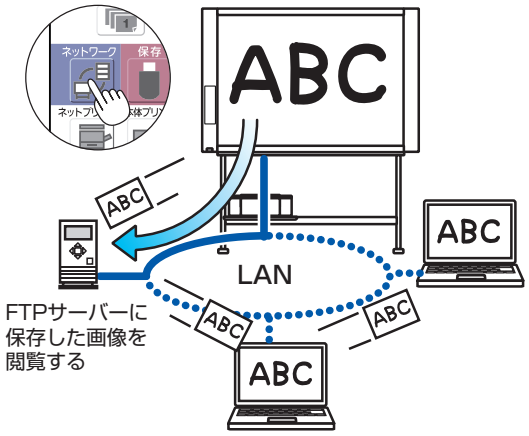
パソコンに画像を保存する

⑦ 本体に保存した画像をネットワーク経由で閲覧する



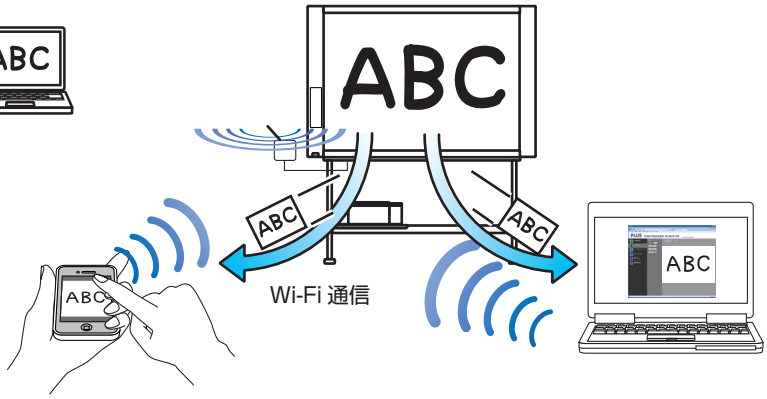
ボード本体に保存した画像を閲覧する

⑧ ネットワーク経由で FTP サーバーに画像を保存する



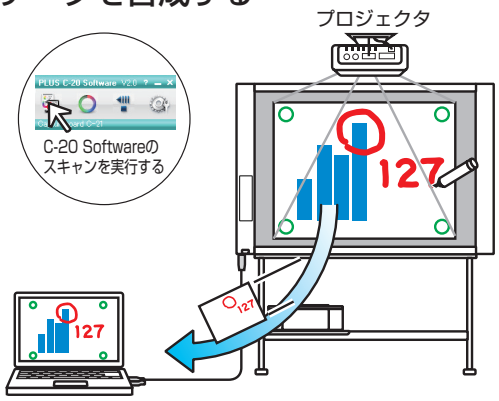
ネットワークリモート操作機能

⑨スマートフォンやパソコンから本機をリモート操作して、スマートフォンやパソコンに無線で板書画像を保存することができます。
詳細は「N-21/C-21 シリーズ　ネットワーク操作説明書」を参照してください。



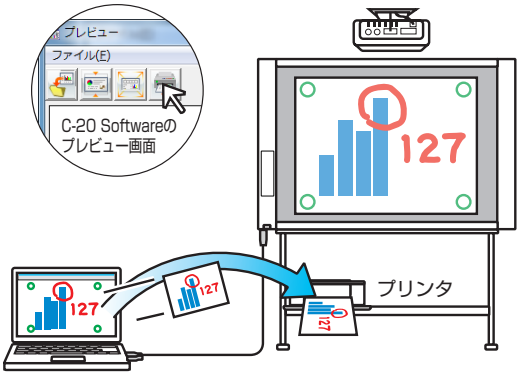
型名 C-21 特有の機能

⑩ プロジェクタで投影した画像と手書きデータを合成する



パソコン上の画像とボードの手書きデータを合成する

⑪ パソコンのデータをボードに接続したプリンタから印刷する



パソコン上の合成画像を本体に接続のプリンタから印刷する

お知らせ

- 「PLUS C-20 Software」の詳細な操作方法や機器の接続に関しては別冊の「ソフトウェア操作説明書」をご覧ください。
- 本機に対応したソフトウェアのバージョンは 2.0 以降です。

使いかたの順序

本機は、専用マーカー（4 色）で描いた図形や文字をイメージセンサーで読み取り、プリンタで印刷、USB メモリやパソコンに保存することができます。
ネットワークと接続すると、ネットワークの設定を行うことにより、ボード本体 /FTP サーバーに画像ファイルを保存したりネットワークに接続のプリンタで印刷することができます。
ネットワークの利用は別冊の「N-21/C-21 シリーズ　ネットワーク説明書」、キャプチャーボードの使い方は別冊の「ソフトウェア操作説明書」をご覧ください（適応型名 C-21S/C-21W）。

準備

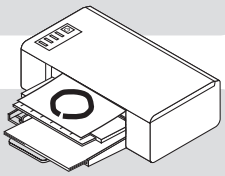
※ お買い求めの際は、本機を設置してください。
別冊の「N-21/C-21 シリーズ組立・設置説明書」をご覧ください。

※ 電源プラグを壁面の電源コンセントに接続してください。

※ お買い求めの際は、本機の時計を必ず合わせてください。印刷や画像ファイルに正しい日時の表示ができなくなります。16 ページ参照

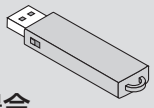
シート面に描画する

付属の専用マーカーで描いてください。消すには付属の専用イレーサーで消します。
専用マーカー・専用イレーサー以外のものを使った場合、消えなくなったりシートを汚損する恐れがあります。
手でシートを移動させる場合は、21 ページの「手動でシート面を移動させる」をご覧ください。



印刷をする場合

（**1**）A4/ レター用紙をセットする。
A4/ レター用紙以外はセットしないでください。
（**2**）本機の電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れる。
（**3**）プリンタの電源を入れる。
操作方法に関しては、お使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。
（**4**）本体プリンタ🖷またはネットプリンタ※ 🖷ボタンを押します。シートを 1 面分移動させ、読み取りコピー動作を開始します。「印刷のしかた」18 ページ参照
※ネットプリンタで印刷するにはネットワークの設定が必要です。



USB メモリへ保存する場合

（**1**）本機の電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れる。
（**2**）本機の USB メモリポートに USB メモリを差し込みます。
（**3**）保存 ▮ ボタンを押します。
「USB メモリを使う」23 ページ参照

パソコンへ保存する場合（USB 経由）

（**1**）本機の電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れる。
（**2**）本機の PC 専用 USB ポートとパソコンを接続する。
（**3**）保存 ▮ ボタンを押します。
（**4**）PC 保存用メモリの画像ファイルをパソコンに転送します。

使わないとき

（**1**）描画したシート面は専用イレーサーできれいに消しておきましょう（長時間の放置は消えにくくなります。）
（**2**）本機の電源 ⏻ ボタンを押して電源を切る（スタンバイ状態）
USB メモリを装着したまま電源を切ることはできません（USB メモリ抜き忘れ防止機能）。
（**3**）プリンタの電源を切る

お知らせ

- 電源を入れる際は、電源プラグを接続した後、約 5 秒以上待ってから電源 ⏻ ボタンを押してください。
- カラーで印刷または保存した場合の画像の色は、実際のマーカー色とは異なる場合があります。
- 文字のかすれや薄い線、マーカーの重なりなどにより、部分的に色が異なったり読み取りできない場合があります。また、黒の色混ざり（カラー印刷時）や罫線読みを発生することがあります。
- 印刷結果および画像データに暗線（横方向の黒い線）が発生する場合は、読取調整（ホワイトキャリブレーション）を行ってみてください。（36 ページ参照）
- PC 保存用メモリのデータは電源 ⏻ ボタンで電源を切る（スタンバイ状態）または、パソコンと切断すると消去されます。なお、ネットワーク保存用メモリに保存されているデータは消去されません。

時刻設定のしかた

印刷用紙への日付 / 時刻の印字や、ボード本体／ FTP サーバー保存時のファイル情報に日付 / 時刻を記録しますので本機の時計を正しく合わせてください。時刻設定はパソコンからネットワーク経由（LAN 接続時）で設定することもできます。ここでは、本体操作ボタンを使った時刻設定を説明します。

操作の概要

1 **「本体機器設定」に切り替える**

電源 ⏻ ボタンを押したまま印刷枚数 ボタンを押してから、電源 ⏻ ボタンを離します。

F1

2 **保存 ボタンを押して「時刻設定」に切り替える**

保存 ボタンを押すごとに切り替わります。

表示窓に表示される設定モードの内容

c.1 → c.2 → c.3 → c.4 → c.5 → c.6

（上位2桁）（下位2桁）

西暦年　月　日　時　分

3 **設定モードの年月日および時分を合せる**

ネットプリンタ または本体プリンタ ボタンを 1 度押すと設定ができるようになります。

ネットプリンタ （増加）または本体プリンタ刷 （減少）ボタンを押して合せます。

4 **保存 ボタンを押して決定する**

次の設定モードに移ります。

4,5 の操作をして現在の日時に合せます。

※操作 3 ～ 5 のとき電源 ⏻ ボタンを押すと途中の設定は解除されて設定前の日時に戻ります。

5 **終了する**

分の設定モード（c.6 表示）を設定したあと、保存 ボタンを押すと「時刻設定」は終了し、[F1] 表示（本体機器設定）に戻ります。電源 ⏻ ボタンを押すと通常モードに戻ります。

準備：電源プラグを壁面の電源コンセント（AC 100V）へ接続してください。

[例] 2013 年 10 月 8 日午後 2 時 16 分（2013.10.08 14：16）に合わせます。

1 **電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れる**

表示窓の LED が点灯し電源が入ります。

01

通常モード

2 **電源 ⏻ ボタンを押したまま印刷枚数 ボタンを押してから、電源 ⏻ ボタンを離します。**

本体機器設定に切り替わり、表示窓の LED が “F1” を表示します。

10 秒間ボタン操作をしないと通常モードに戻ります。

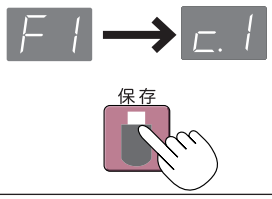
F1

本体機器設定モード

次ページに続く

3 “F 1” 表示中に保存 ボタンを押して決定する

“c.1” 点灯表示（西暦上位 2 桁設定）に変わります。
時刻設定のとき 10 秒間ボタン操作をしないと本体機器設定に戻ります。



4 保存 ボタンを押して、西暦下位に移動する

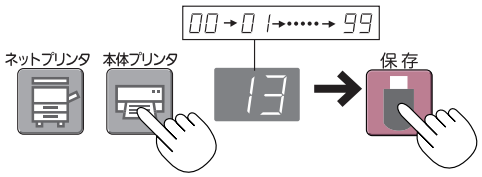
“c.2” 点灯表示（西暦下位 2 桁設定）に変わります。

お知らせ

西暦の上位 2 桁（20）は固定されています。このまま保存 ボタンを押すと“西暦下位 2 桁”設定モードに移ります。

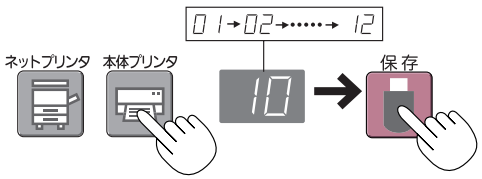
5 ネットプリンタ（増加）または本体プリンタ（減少）ボタンを押して（西暦下位 2 桁）を選択し、保存 ボタンを押して決定する

“c.3” 点灯表示（月の設定）に変わります。



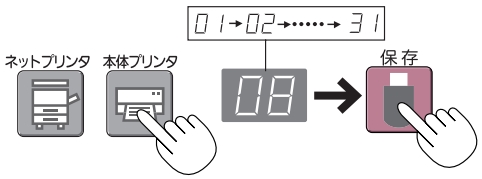
6 ネットプリンタ（増加）または本体プリンタ(減少)ボタンを押して 10（月）を選択し、保存 ボタンを押して決定する

“c.4” 点灯表示（日の設定）に変わります。



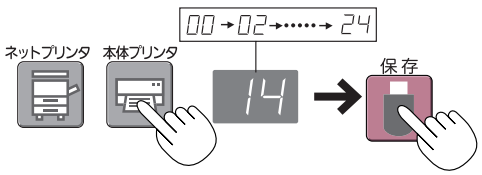
7 ネットプリンタ（増加）または本体プリンタ(減少) ボタンを押して 08（日）を選択し、保存 ボタンを押して決定する

“c.5” 点灯表示（時の設定）に変わります。



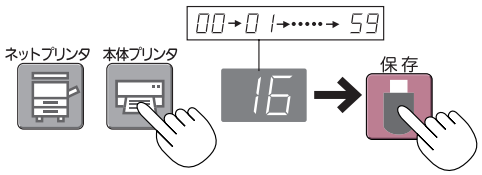
8 ネットプリンタ（増加）または本体プリンタ（減少）ボタンを押して 14（時）を選択し、保存 ボタンを押して決定する

“c.6” 点灯表示（分の設定）に変わります。



9 ネットプリンタ（増加）または本体プリンタ(減少)ボタンを押して 16（分）を選択し、保存 ボタンを押して決定する

“F 1” 表示（機能設定）に戻ります。



10 電源 ボタンを押して、通常モードに戻します。

・このまま 10 秒間待っても通常モードに戻ります。

これで時刻設定が終わりました。

印刷のしかた

シート面に描画した内容を印刷する場合にはプリンタを使います。プリンタによって操作が異なったり、各部分の名称が異なります。詳しい使いかたはお使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。
本機は、本体接続のプリンタ、ネットワークに接続されているプリンタから印刷することができます。

本体接続プリンタの準備

本機とプリンタが接続されていることをご確認ください。37 ページ参照

1 用紙をセットする

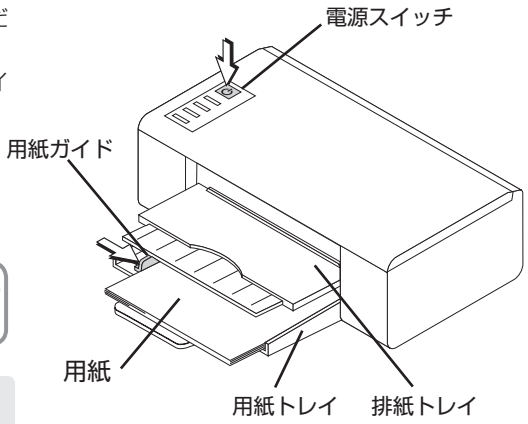
用紙はプリンタ専用の A4 またはレターサイズをご使用ください。

・ レターサイズを使用するときは本体機器設定でレターサイズを設定してください。（29 ページ参照）

1）用紙の上下左右をそろえます。
2）用紙を用紙トレイの指定された位置に差し込みます。
3）用紙ガイドを用紙に軽くあたるまで押します。

お知らせ　ご使用になる用紙に関してはプリンタの取扱説明書をご覧ください。

ご注意　プリンタの仕様によっては、プリントヘッドのクリーニングに時間がかかることもあります。



※図のプリンタはイメージイラストです。

2 電源を入れる

電源スイッチを押します。電源ランプが点灯します。

これでプリンタの準備ができました

本機操作パネルの本体プリント🖷ボタンを押すとシート 1 面分の読み取りをし、印刷動作を開始します。

ご注意　プリンタによっては、電源投入後、印刷準備ができるまでの間、表示ランプなどが点滅している場合があります。この場合は、プリンタの取扱説明書をご覧になり、準備ができたことを確認してから、本機での印刷操作を始めてください。

3 使い終わったときは

プリンタの電源を切り、用紙を取り出してください。

ご注意　**印刷中は電源を切ったり、USB ケーブルを抜かないでください。**

ネットワーク接続プリンタの準備

- 本機のネットプリンタ🖳ボタンで印刷できるプリンタは BMLinkS 準拠のネットワークプリンタです。BMLinkS 対応プリンタについては「http://bmlinks-committee.jbmia.or.jp/ 」の Web サイトをご覧ください。
- ネットワークに接続されているプリンタから印刷するときは、あらかじめネットワーク設定 - 本体／プリンタ設定の「BMLinkS」でプリンタ IP アドレスとプリンタポート番号を設定する必要があります。
  設定は別冊の「N-21/C-21 シリーズ ネットワーク説明書」をご覧ください。

基本の印刷操作

準備： 電源プラグが壁面の電源コンセントに接続しているか確認してください。

1 電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れる

プリンタの準備をしてください（前ページ参照）。

お知らせ

- 電源を入れる際は、電源プラグを接続した後、約 5 秒以上待ってから電源 ⏻ ボタンを押してください。
- 電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れると、表示窓の LED が点灯します。
- 本機の電源を入れてからプリンタの電源を入れてください。

2 送り / 停止 ◀ ▶ ボタンを押して印刷したい面を出す

送り / 停止 ◀ ボタンを押すとシート面を 1 面分左（次のシート面）にスクロールして自動停止します。

送り / 停止 ▶ ボタンを押すとシート面を 1 面分右（前のシート面）にスクロールして自動停止します。

途中で停止するにはもう一度 送り / 停止 ◀ または ▶ ボタンを押します。

・型名 N-214 のみシート面が 4 面あります。

お知らせ

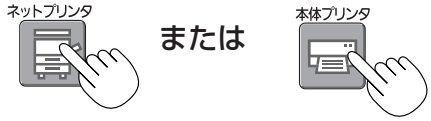
- 次のシート面を出すときはスクロールが停止してから送り / 停止ボタンを押してください。スクロール中に押すと直ちに停止します。再び押すと停止位置から 1 面分のシート送りになります。
- 見えている 1 面分が印刷されます。
- シート面を微調整するにはシートが止まっているときに手でゆっくりと移動させてください。左右どちらでも移動できます。
- シート面の周囲は印刷できないことがあります。9 ページ「読み取り許容範囲について」をご覧ください。

3 印刷枚数 ⧉ ボタンを押して印刷する枚数を選択する

お知らせ

- 電源を入れたときは 1 枚が選択されています。
- 最大 10 枚まで設定でき枚数は表示窓に表示します。
- 印刷枚数ボタンを押すごとに印刷枚数が増え、10 枚の次は「 P」を表示します（テスト印刷に使います：35 ページ参照）。さらに押すと 1 枚に変わります。押し続けると連続して切り替わります。
- 印刷枚数を設定した場合は 1 分以内に 4 の手順に移ってください。1 分間操作をしないと印刷枚数は 1 枚に戻ります。

4 ネットプリント または本体プリント ボタンを押して印刷をする



1 面分の読み取り動作（スクロール）をし、選択したプリンタから印刷されます。
印刷色（カラー／モノクロ）の変更、サムネール印刷、連続印刷をする場合次ページをご覧いただき各選択をしてからプリントボタンを押してください。

ご注意

ネットプリント機能を使用するには、本機と同一ネットワーク上に BMLinkS 対応プリンタを接続し、本機のプリンタ設定を行う必要があります。

印刷動作を途中で中止する

電源 ボタンを押すと読み取り動作中のシートが停止し、読み取った途中までの画像データを印刷します。プリンタから用紙が排紙されるまでお待ちください。

お知らせ

- 読み取り動作中に電源 ボタンを押した場合、印刷が中断され途中までの印刷になります。
- 1 面分を A4 用紙サイズに縮小して印刷されます。
  ワイドタイプ（型名 N-21W/C-21W）は横方向に約 75%に圧縮されます。シート面と同じ比率で印刷するには 29 ページ「機器設定のしかた」をご覧ください。
- 表示窓に“E1”が点滅表示されている場合は印刷エラーです。32 ページ「エラー表示の情報内容」をご覧ください。
- 印刷すると用紙の右上にタイムスタンプ（日付と時刻）が印刷されます。29 ページ「本体機器設定」をご覧ください。

5 本機を使わないときは電源 ボタンを押して電源を切る（スタンバイ状態）

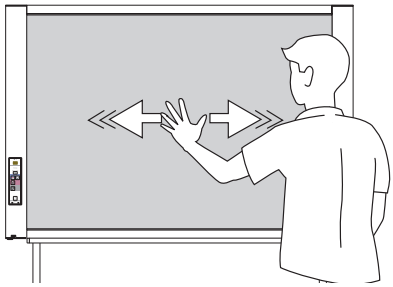
- プリンタの電源も切ってください。

お知らせ

- **消し忘れ防止機能を「あり」に設定している場合**
  電源 ボタンを押すと、表示窓とステータス表示ランプが同時に点滅し、未消去面まで自動的に移動してから、電源が切れます。設定を「なし」に変更するには 31 ページ参照
  ※ シート溶着部の汚れ、マーカーの消し残しによっては、正しく消し忘れ防止機能が動作しない場合があります。

- ボタン操作を 30 分以上行わなかった場合、自動的に電源が切れます（オートパワーオフ）。
- 電源が切れると PC 保存用メモリの読み取り画像は消去されます。
- 本機とパソコンを USB ケーブルで接続しているときは、オートパワーオフ機能は解除されています。

手動でシート面を移動させる



本機の電源が切れていても移動させることができます。
手のひらでシートを移動させます。右左どちらでも移動できますが、上下方向の中央に手を当てて静かに移動させてください。

ご注意

- 急な移動は本機の駆動部分を損傷させる原因となります。

お知らせ

消し忘れ防止機能を「あり」にしている場合は、手でシート面を移動させると、消し忘れ防止機能が正しく動作しない場合があります。

サムネール印刷のしかた

現在位置のシート面から複数のシート面を 1 枚の用紙に印刷することができます。
・サムネール印刷機能は印刷のみで、保存 ボタンやネットワーク ボタンでの保存はできません。

1. サムネール ボタンを押して用紙のレイアウトを選択する

（型名 N-214 のボタン）

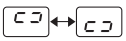
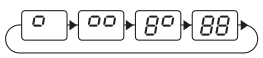
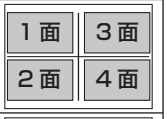
押すごとに　2 面サムネール→解除（型名 N-214 は 2 面サムネール→ 4 面サムネール（横順）→ 4 面サムネール（縦順）→解除）　をくり返します。

※ 現在見えているシート面を基準に右方向へ 1 面、2 面（型名 N-214 は 1 面、2 面、3 面、4 面と数え指定のレイアウトを行います。
開始したいシート面がある場合は、送り / 停止 または ボタンを押してスクロールしてください。

ご注意

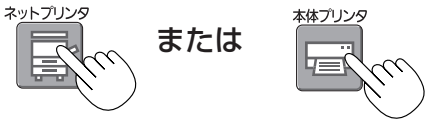
- 途中でシート面を手動で移動させて描画した、またスクロール時に途中で停止させて描画している場合、1 面分の移動量が異なるため読み取り画像の位置が大幅にずれますのでご注意ください。
- 本製品はエンドレスシートです。シートの伸縮や滑りにより読み取り画像の位置が多少ずれる場合がありますのでご承知ください。

表示窓の状態と用紙レイアウト

サムネール選択	表示窓の LED 点灯遷移	用紙レイアウト
2 面サムネール		
4 面サムネール（横順）		
4 面サムネール（縦順）		
解除（1 面）		

2. ネットプリント または本体プリント ボタンを押して印刷をする

印刷を実行すると、指定の面数を順次読み取りメモリに蓄えてサムネール処理を行います。その後印刷を開始します。



印刷が終了するとサムネール印刷が解除されます。

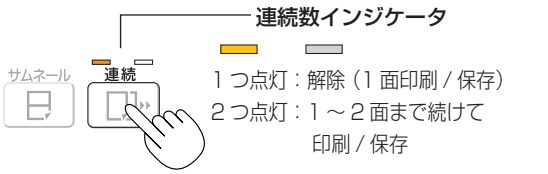
お知らせ

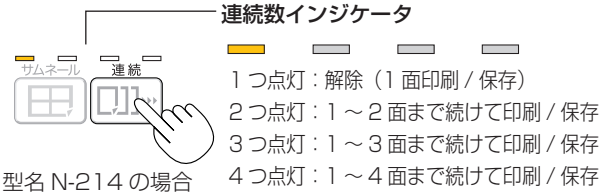
- 型名 N-214 の場合、3 面分をサムネール印刷する場合は 4 面サムネール（横順）または（縦順）を指定してください。
- 指定面中に空白シート面がある場合は、空白のまま印刷されます。
- 読み取り中に電源ボタンを押すと、読み取りを中止し読み取った分の画像のみサムネール印刷を行います。

連続印刷のしかた

現在見えているシート面から複数のシート面を連続して印刷（または保存）することができます。

1. 連続ボタンを押してシート面数を選択する





型名 N-214 の場合

押すごとに　1 ～ 2 面→解除（1 面）（型名 N-214 は 1 ～ 2 面→ 1 ～ 3 面→ 1 ～ 4 面→解除（1 面））とくり返します。

連続指定は連続数インジケータの黄色の点灯数で知らせます（選択中は表示窓に“CP”を表示します）。

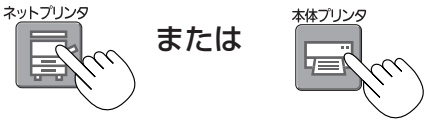
※ 現在見えているシート面を基準に右方向へ 1 面、2 面（型名 N-214 は 1 面、2 面、3 面、4 面）と数えます。
開始したいシート面がある場合は、送り / 停止 または ボタンを押してスクロールしてください。

ご注意

- 途中でシート面を手動で移動させて描画した、またスクロール時に途中で停止させて描画している場合、1 面分の移動量が異なるため読み取り画像の位置が大幅にずれますのでご注意ください。
- 本製品はエンドレスシートです。シートの伸縮や滑りにより読み取り画像の位置が多少ずれる場合がありますのでご承知ください。

2. ネットプリント または本体プリント ボタンを押して印刷をする

印刷を実行すると、シート面の読み取りと印刷を指定の面数まで繰り返します。



印刷が終了すると連続印刷が解除されます。

お知らせ

- 指定面中に空白シート面がある場合は、空白のまま印刷されます。
- 読み取り中に電源ボタンを押すと、読み取りを中止し読み取った分の画像のみ印刷を行います。
- 複数枚の印刷指定（印刷枚数ボタン）をしている場合は、読み取り後指定枚数分印刷し、指定面数まで繰り返します。

印刷色変更のしかた

印刷をモノクロで行うかカラーで行うかの選択です。

印刷色切替 ボタンを押してカラー色またはモノクロ色を選択する

ステータスランプの「カラー印刷」で次のように知らせます。

緑点灯：カラー印刷
消灯：モノクロ印刷

お知らせ

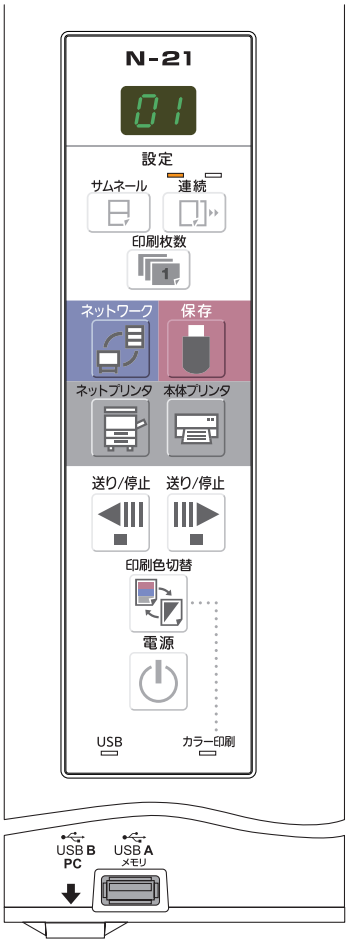
- 本体機器設定カラー印刷を「禁止」に設定していると印刷色切替ボタンでカラー色に切り替えてもモノクロ色になります。設定を「許可」に変更するには 30 ページ「本体機器設定（本体ボタン操作）」をご覧ください。

USB メモリを使う

本機のシート面に描画した内容を USB メモリに保存することができます。保存された画像は後でパソコンに取り込み会議録作成の資料にしたり、ドキュメントに貼り付けて使用することができます。

ご注意

- USB フラッシュメモリは付属しておりません。市販品をお求めの際は、次の点にご注意ください。
  1. FAT16/FAT32 形式でフォーマットされた USB フラッシュメモリに対応しています。NTFS フォーマットの USB フラッシュメモリはご使用いただけません。
  2. セキュリティ機能により保護されている USB フラッシュメモリはご使用いただけません。
  3. 記憶容量が 32GB を超える USB フラッシュメモリはご使用いただけません。
  4. 複数パーティションの USB フラッシュメモリの場合、本機では一つのパーティションしか認識できません。



USB メモリに保存する

準備： 電源プラグが壁面の電源コンセントに接続しているか確認してください。

1 電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れる

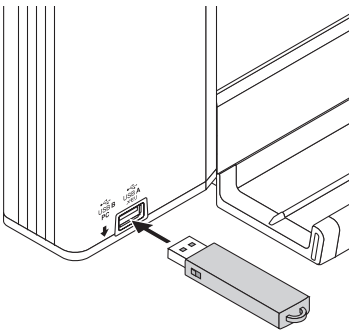
お知らせ

- 電源を入れる際は、電源プラグを接続した後、約 5 秒以上待ってから電源 ⏻ ボタンを押してください。
- 電源 ⏻ ボタンを押して電源を入れると、表示窓の LED が点灯します。

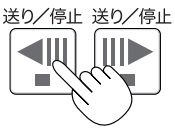
2 USB メモリを本機の USB メモリポートに差し込む

ご注意

- USB メモリの向きを確認してから差し込んでください。逆向きで無理に差し込むと、USB ポートや USB メモリを破損する恐れがあります。
- USB メモリを取り付けている場合は、USB メモリに手や身体をぶつけないようにご注意ください。USB メモリや USB ポートが破損する恐れがあります。



3 送り / 停止 ◀ ▶ ボタンを押して保存したい面を出す



保存したいシート面の出しかたは、印刷操作と同じです。
「基本の印刷操作」19 ページをご覧ください。

お知らせ

- 保存は見えている 1 面分が USB メモリに保存されます。
- シート面の周囲は保存できないことがあります。9 ページ「読み取り許容範囲について」をご覧ください。

4 保存 ボタンを押して保存をする

USB メモリ保存中は順次回転点滅

【表示窓】

- 1 面分の読み取り動作（スクロール）をし、停止すると USB メモリに保存を始めます。
  USB メモリに保存中は表示窓の表示が順次時計回りに点滅していきます。
- 複数のシート面を連続して保存することができます。（22 ページ「連続印刷のしかた」参照）

“US”の点滅表示（5 秒間）は USB メモリが未装着を知らせます。USB メモリを装着してから保存 ボタンを押してください。

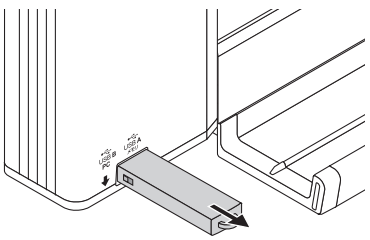
“FL”の点滅表示（5 秒間）は USB メモリに保存するのに十分な空き容量がありません。
容量に余裕のある USB メモリと交換してください。
その他のエラー表示は 32 ページ「エラー表示の情報内容」をご覧ください。

お知らせ

- USB メモリによっては、認識や保存に時間がかかる場合があります。
- 読み取り動作中に電源 ボタンを押した場合、USB メモリ保存が中断され途中までの画像データが USB メモリに保存されます。
  シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してから送り／停止 ボタンを押してください。
- 保存されたファイルの日付／時刻は本機の時刻が記録されます。16 ページ「時刻設定のしかた」をご覧ください。
- USB メモリに一定の空き容量がない場合、保存 ボタンを押すと“FL”が表示されます。データを削除しシート面を元に戻し、再び保存 ボタンを押してください。
- 本機とパソコンを USB ケーブルで接続しているときは PC 保存用メモリに保存されます。

5 USB メモリをはずす

表示窓の回転点滅が点灯に変わり、USB メモリのアクセスランプが点滅していないことを確認してから USB メモリを真っすぐ抜いてください。
（詳しくは、USB メモリの取扱説明書をご覧ください。）



ご注意

- USB メモリ保存中（表示窓の回転点滅表示中）や USB メモリのアクセスランプ点滅中は USB メモリを抜かないでください。データが破損する場合があります。

6 本機を使わないときは電源 ボタンを押して電源を切る（スタンバイ状態）

お知らせ

- 表示窓に 1 秒間隔で“USb”文字が流れて表示した場合は、USB メモリが装着されていることを知らせています。USB メモリを抜くと電源が切れます（USB メモリ抜き忘れ機能）。
- 本機とパソコンを USB ケーブルで接続すると、オートパワーオフ（自動的に電源切る機能）は解除されます。
- **電源 ボタンを押して電源**を切ると PC 保存用メモリに保存されている読み取り画像ファイルは消去されます。なお、ネットワーク保存用メモリに保存されているファイルは消去されません。

画像ファイルをパソコンに保存する／削除する

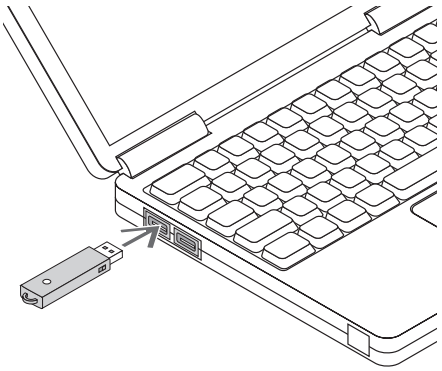
USB メモリ内の画像ファイルをパソコンのハードディスクに保存する、また、USB メモリの容量が一杯になったときにフォルダを削除する場合の操作例です（保存や削除はエクスプローラを使う方法など色々あります）。パソコンの使いかたは、パソコンや使用ソフトウェアの説明書をご覧ください。

USB メモリ内のフォルダ名は CB_Image です。このフォルダの中に画像ファイルが保存されています。
お買い上げいただいたときの工場出荷時の画像ファイル名は　PV-xxx.png（PNG ファイル）です。xxx は番号（001 から始まる 3 桁表記）がふられます（例　PV-001.png）。
連続保存を行った場合は、さらにファイル名の最後に -1,-2（型名 N-214 は -1,-2,-3,-4 ）が付加されます（例 :2 面を連続保存した場合　PV-001-1.png, PV-001-2.png ）。画像形式を PDF に設定した場合は、連続保存時もひとつのファイルに結合します。
画像形式は JPEG、PNG、PDF ファイルの選択が本体機器設定で行えます。（29 ページ参照）

1 パソコンの USB ポートに USB メモリを差し込む

はじめてパソコンと接続する場合は、USB ドライバのインストールが必要です。お使いの USB メモリの説明書に従ってください。

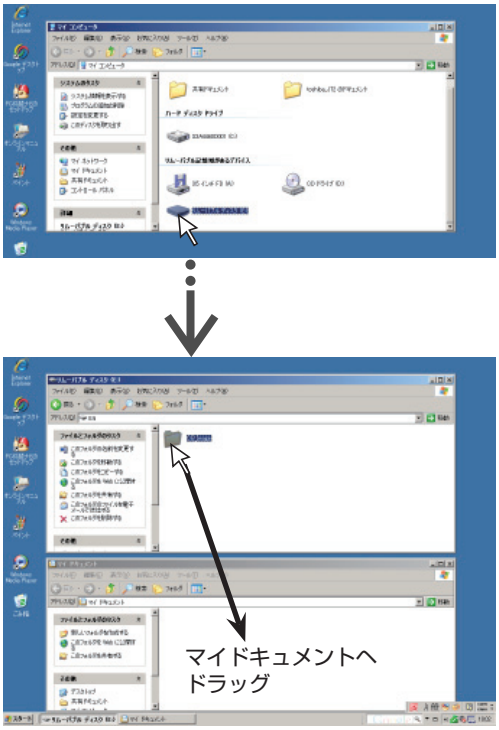
- 標準ドライバが自動的にインストールされ［マイコンピュータ（またはコンピュータ）］に［リムーバブルデバイス］として認識されます。



2 USB メモリの画像ファイルをパソコンに保存する場合

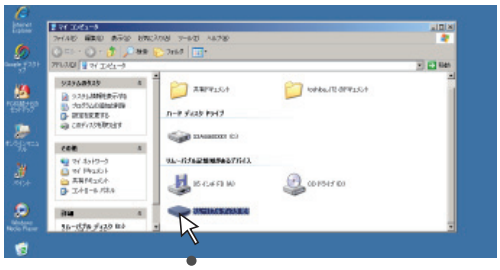
1. **［マイコンピュータ］（またはコンピュータ）を開き、この中から接続した USB メモリのドライブを開きます。**
   “CB_Image” が本機の画像ファイルが保存されているフォルダ名です。

2. **“CB_Image” のフォルダを［マイドキュメント］などに保存します。**
   “CB_Image” に入っている全データが保存されます。

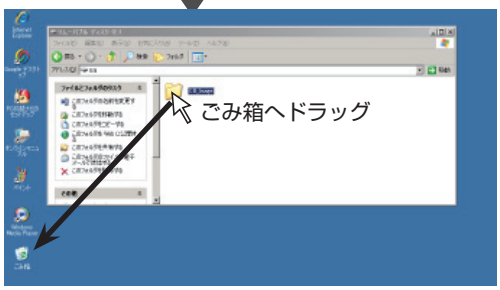


USB メモリの画像ファイルをパソコンで削除する場合

大切な画像ファイルは消去の前にかならずパソコンに保存してください（データのバックアップ）。



1. **［マイコンピュータ］（またはコンピュータ）を開き、この中から接続した USB メモリのドライブを開きます。**
   “CB_Image” が本機の画像ファイルが保存されているフォルダ名です。



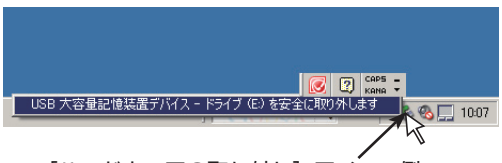
2. **“CB_Image” のフォルダを［ごみ箱］に入れ、ごみ箱を右クリックしプルダウンメニューから［ごみ箱の中を空にする］を選択します。**
   “CB_Image” に入っている全データが削除されます。

   フォルダごと削除しても、本機で新しく USB メモリ保存すると自動的に “CB_Image” のフォルダは作成されます。

3 USB メモリを外す

パソコンの OS によって切断操作が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書やパソコンのヘルプをご覧ください。

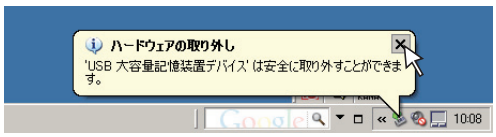
1. タスクバーにある［ハードウェアの取り外し］アイコン をクリックして取り外す USB ドライブ（例「USB 大容量記憶装置デバイス (E:)」デバイス番号はお使いのパソコンのシステムによって異なります）をクリックします。



［ハードウェアの取り外し］アイコン例

2. 「USB 大容量記憶装置デバイスは安全に取り外すことができます。」の画面を表示したら表示をクリックします。

3. ［X］をクリックして閉じます。
   これで USB メモリをパソコンから抜くことができます。



お知らせ

- USB メモリのアクセスランプ点滅中は USB メモリを抜かないでください。データが破損します。
- パソコンが周辺機器の状態チェック動作中など、正常に USB ドライブの切断ができないことがあります。

パソコンと接続して使う

本機とパソコンを USB ケーブルで接続するとパソコンは本機を外部記憶装置（リムーバブルデバイス）として認識します。C-21S/C-21W の場合は、ハブも同時に認識します。
このデバイス内の、“CBImage”ファイルをパソコンにコピーする方法です。
画像形式は、JPEG（.jpg）、PNG（.png）、PDF（.pdf）の選択が本体機器設定で行えます。（29 ページ参照）
工場出荷時は“PNG”の設定になります。

⚠注意

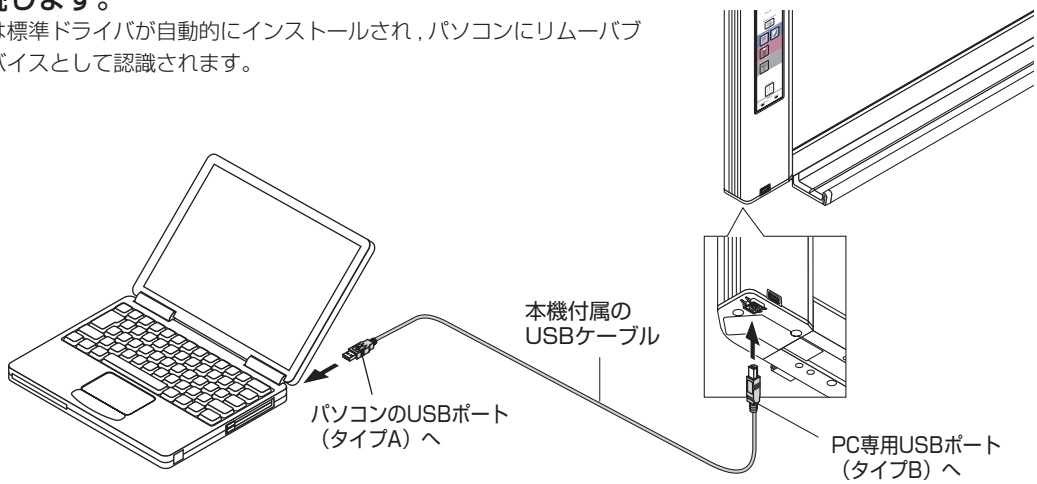
この機能は、本機とパソコンとの USB 切断操作を行う、または本機の電源を切ると、PC 保存用メモリの画像データは消去されます。取得した大切な画像データは、必ずパソコンなどに保存してください。

ご注意

- 本機の PC 保存用メモリには 1 操作分のデータのみ保存できます。
  連続して本機の保存動作を行うと、データは上書き保存されます。
- 本機の PC 保存用メモリにパソコンのデータを保存することはおやめください。
- パソコンから PC 保存用メモリのフォーマットはできません。
- 本機の保存 ボタンを押して保存しているときは、USB ケーブルの抜き差しや本機とのアクセスは行わないでください。パソコン側の動作が不安定となることがあります。
- パソコンから本機の PC 保存用メモリにアクセス中は本体の操作ボタンを押さないでください。本機との応答に時間がかかったり、操作ができない場合があります。
- Macintosh を使用して、パソコンと接続した場合、警告メッセージが表示として、「ディスクを正しく取り出せませんでした。」が表示されますが、正常に PC 保存メモリへ保存できます。

1 本機の電源を入れ、PC 専用 USB ポート（タイプ B）とパソコンを USB ケーブルで接続します。

- 通常は標準ドライバが自動的にインストールされ , パソコンにリムーバブルデバイスとして認識されます。



2 保存 ボタンを押して保存をする

PC 保存用メモリ保存中は
順次回転点滅

【表示窓】

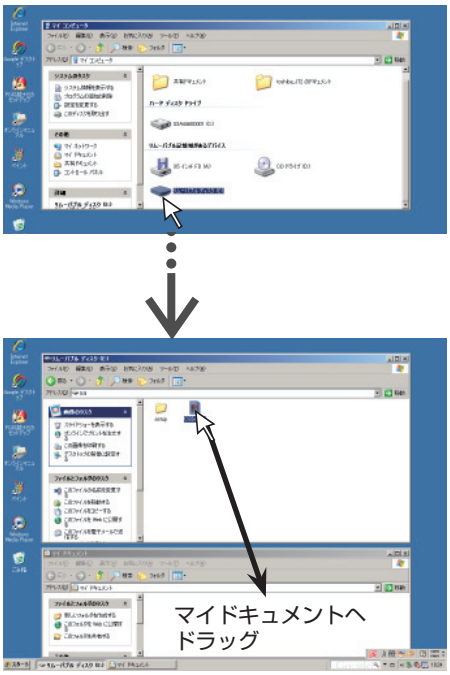
- 1 面分の読み取り動作（スクロール）をし、停止すると PC 保存用メモリに保存を始めます。
  PC 保存用メモリに保存中は表示窓の表示が順次時計回りに点滅していきます。
- 連続機能（22 ページ参照）を使って保存した場合、CBImage の後に連続保存番号が付加されます。
  （例：2 面の場合　CBImage-1.png、CBImage-2.png）

3 パソコンの［マイコンピュータ］を開き、この中から本機のリムーバブルデバイスを開く。

（1）［マイコンピュータ］（または［コンピュータ］）のアイコンをダブルクリックすると開きます。

（2）本機のデバイス（表示は機種名）をダブルクリックすると本機の PC 保存用メモリが開きます。
“CBImage”ファイルが読み取り画像です（設定により jpg、png、pdf となります）。
・setup フォルダにはネットワーク簡易設定ファイルが入っています。

（3）“CBImage”ファイルをパソコンの［マイドキュメント］などにコピーする（設定により jpg、png、pdf となります）。



USB ケーブルを取り外すときは、26 ページの手順 3 と同じ操作を行います。
このとき、本機とパソコンとの USB 切断操作を行うと、PC 保存用メモリの画像データは消去されますので、ご注意ください。

お知らせ

USB メモリと PC の両方を本機に接続した場合は、PC 保存用メモリにのみ保存されます。
USB メモリには保存されませんのでご注意ください。

- 本機の PC 保存用メモリ内には、「setup」フォルダが作成されます。
  このフォルダ内には、本機の Firmware バージョン、MAC アドレス、ネットワーク設定項目などが書かれた、“setting.ini”ファイルがあります。
  くわしい設定法などは、別冊の「N-21/C-21 シリーズ　ネットワーク説明書」をご覧ください。

本体機器設定（ボタン操作）のしかた

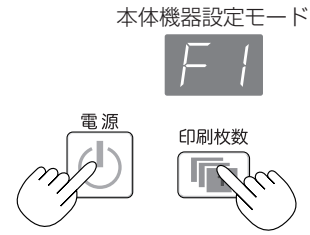
機器設定には、本体の操作ボタンから設定する（本体機器設定）、ネットワークと接続してパソコンの WEB ブラウザから設定する方法があります。
ここでは、本体のボタン操作で設定する方法を説明しています。ネットワークと接続して設定する方法は、別冊の「N-21/C-21 シリーズ　ネットワーク説明書」をご覧ください。

基本の設定操作

- 電源が入っている（表示窓が点灯している）ことを確認してください。
- 本体機器設定モードのとき、10 秒間ボタン操作をしないと通常モードに戻りますので、10 秒以内にボタン操作を行ってください。

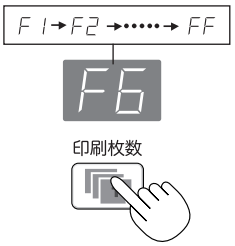
1 本体機器設定モードに切り替える

電源 ⏻ ボタンを押したまま印刷枚数 ボタンを押し、電源 ⏻ ボタンを離すと本体機器設定に切り替わります。
表示窓が“F1”表示になります。
“F1”は時刻設定です。時刻設定は 16 ページをご覧ください。



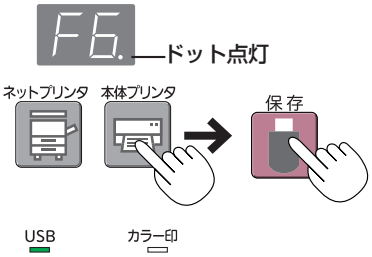
2 [機能番号] を選択し、保存 ボタンを押す

印刷枚数 ボタンを押して（押すごとに変わり FF の次は F1 に戻ります）目的の機能番号を選択し、保存 ボタンを押して決定します。
機能番号の項目名は次ページの「機能番号と設定内容一覧」をご覧ください。
・保存 ボタンを押すと変更する機能番号が決定されドット（例 F6.）が点灯します。



3 [設定内容] を選択し、保存 ボタンを押す

ネットプリンタ ボタンまたは本体プリンタ ボタンを押して内容を確認し、保存 ボタンを押して決定します。
設定内容はステータスの USB ランプとカラー印刷ランプの点灯／消灯で確認します。次ページの「機能番号と設定内容一覧」をご覧ください。



4 本体機器設定モードを終了する

電源 ⏻ ボタンを押すと、通常モードに戻ります。
表示窓は印刷枚数表示に戻ります。

機能番号と設定内容一覧

機能番号	設定項目	説明	設定内容	ステータスランプ表示	
F 1	時刻設定	印刷用紙への日付 / 時刻の印字や、保存時の画像ファイル情報に日付 / 時刻を記録します。	年、月、日、時、分	点灯なし	
F2	印刷サイズ	A4 用紙サイズで印刷するかレターサイズで印刷するかの選択です。 ・本機とプリンタを接続した場合に動作します。	A4 ★	USB ■（点灯）	カラー印刷 □（消灯）
			レター	USB □（消灯）	カラー印刷 ■（点灯）
F3	比率設定	印刷するときの画像の縦／横の比率（アスペクト）の選択です。 等比：本機シート面と同じ比率で印刷されます。 圧縮：A4 サイズまたはレターサイズ用紙の比率に横方向を圧縮して印刷します（例：正円は楕円になります）。	圧縮 ★	USB ■（点灯）	カラー印刷 □（消灯）
			等比	USB □（消灯）	カラー印刷 ■（点灯）
F4	カラー印刷	カラー印刷を「禁止」にすると、カラー印刷はできません。 許可：カラー印刷ができる設定 禁止：カラー印刷ができない設定	許可 ★	USB ■（点灯）	カラー印刷 □（消灯）
			禁止	USB □（消灯）	カラー印刷 ■（点灯）
F5	解像度	画像ファイルの解像度の選択です。 標準：読み取り画像の縦・横が 1/2 サイズになります。高解像度選択時の 1/4 の画像データ量になります。 高解像度：読み取り画像と同じ解像度（縦・横が 1/1 サイズ）になります。標準選択時よりきれいな画像になります。	標準	USB ■（点灯）	カラー印刷 □（消灯）
			高解像度★	USB □（消灯）	カラー印刷 ■（点灯）
F6	画像形式	保存画像ファイルの画像形式の選択です。 読み取り画像を JPEG（拡張子 .jpg）、PNG（拡張子 .png）または PDF(拡張子 .pdf) に変換します。	JPEG	USB ■（点灯）	カラー印刷 □（消灯）
			PNG★	USB □（消灯）	カラー印刷 ■（点灯）
			PDF	USB ■（点灯）	カラー印刷 ■（点灯）
F7	ヘッダー / フッター	本体に登録しているヘッダー / フッター情報を出力するか、しないかの設定です。 なし：ヘッダー / フッター情報を出力しません。 あり：印刷、画像ファイルにヘッダー / フッター情報を出力します。 お知らせ ・用紙の上下の余白にタイトルや社名等の文字や画像を入れてどのページも同じ情報の印刷や画像ファイル作成をします。これをヘッダー(上部情報)・フッター（下部情報）といいます。 ・ヘッダー / フッター情報の登録はネットワーク経由で行います。 作成方法および登録方法は「N-21/C-21 シリーズ　ネットワーク説明書」をご覧ください。 ・プリンタの機種によっては、実際の画像イメージと異なる配色になることがあります。	なし ★	USB ■（点灯）	カラー印刷 □（消灯）
			あり	USB □（消灯）	カラー印刷 ■（点灯）

次ページに続く

機能番号	設定項目	説明	設定内容	ステータスランプ表示	
F8	消し忘れ防止	本体のシート裏面に描かれた文字や図形の消し忘れをお知らせする設定です。機密性のある会議などに効果的です。 無効：消し忘れ機能は動作しません。（工場出荷時の設定） 有効：電源ボタンを押して電源を切ると、本体操作パネルの表示窓が点滅し、未消去面まで自動的に移動してから、電源が切れます。 ・シート溶着部の汚れ、マーカーの消し残しによっては、正しく消し忘れ防止機能が動作しない場合があります。	無効 ★	USB ■（点灯）	カラー印刷 □（消灯）
			有効	USB □（消灯）	カラー印刷 ■（点灯）
F9	日付フォーマット	日付フォーマットの表示形式を選択します。 表示例 YYYY/M/D …… 2011/1/23 01:23 DD-MMM-YYYY … 23-Jan-2011 01:23 MMM-DD-YYYY … Jan-23-2011 01:23	YYYY/M/D ★	USB ■（点灯）	カラー印刷 □（消灯）
			DD-MMM-YYYY	USB □（消灯）	カラー印刷 ■（点灯）
			MMM-DD-YYYY	USB ■（点灯）	カラー印刷 ■（点灯）
FA	PC から印刷 （型名 C-21S/C-21W のみ）	本体に接続されたプリンタからパソコンを使用して印刷することができます。 しない：パソコンから印刷できない設定 する：パソコンから印刷できる設定 ※キャプチャーボードに接続したプリンタに付属している CD-ROM を使用し、ドライバーをインストールしてください。	しない★	USB ■（点灯）	カラー印刷 □（消灯）
			する	USB □（消灯）	カラー印刷 ■（点灯）
FC	ネットワークモード	ネットワークのモードの選択です。 グループ： データをボード本体、または、FTP サーバーに保存する設定 パブリック： データを 1 面分だけボード本体に保存してブラウザ経由またはスマートフォンアプリで取得する設定 ※選択後、保存ボタンを押すとシステムが再起動します。	グループ★	USB ■（点灯）	カラー印刷 □（消灯
			パブリック	USB □（消灯）	カラー印刷 ■（点灯）
FF	機器設定リセット	F2 ～ FC の本体機器設定を初期値（工場出荷状態）に戻します。 ★が付いている選択内容が初期値です。 (1) FF を選択し、保存 ▮ ボタンを押します。 FF. 表示（ドットが点灯する）になります。 (2) もう一度保存 ▮ ボタンを押します。設定がリセットされます。	—	—	—

エラー表示の情報内容

操作パネルの表示窓に次のような点滅表示が出ている場合は次のことをご確認ください。
エラー表示は 5 秒間点滅表示後、点灯に変わります。

●ネットワークボード（本体）関係

エラー表示番号		現象と対処	
E1	プリンタ未接続 プリンタ用紙なし プリンタ異常	● プリンタケーブルは接続されていますか。 ● プリンタの電源が入っていますか。 ● AC 電源アダプタを使用するプリンタの場合途中のケーブルが抜けていませんか。	● プリンタを正しく接続し、プリンタの電源を入れてください。
		● プリンタに用紙がセットされていますか。	● プリンタの電源を入れ直した後、プリンタに A4 ／レター用紙を入れてください。
		● プリンタのエラーランプが点滅（または点灯）していませんか。	● プリンタの取扱説明書をご覧ください。
E2	USB メモリ 未認識	● 未フォーマットの USB メモリではありませんか。	● 本機は FAT および FAT32 のフォーマットをサポートしています。フォーマットはパソコンで行ってください。
		● 本機に対応していない USB メモリを使用していませんか。	● 本機で使用可能な USB メモリのファイルフォーマットは FAT および FAT32 です。
		● USB メモリの差し込みが不完全ではありませんか。	● パソコンで動作確認を行ってください。
		● USB メモリが破損していませんか。	—
E3	メモリ保存 異常	● メモリに保存中、エラーが発生しました。	● もう一度保存をやり直してください。 ● 処理中は USB メモリの抜き差しを行わないでください。
E4	読み取り異常	● 読み取りランプ点灯不良または読み取り信号エラーです。	● 電源プラグをコンセントから抜きもう一度コンセントに差し込み直してください。
E5	システムエラー	● メモリや内部の異常です。	● 電源プラグをコンセントから抜きもう一度コンセントに差し込み直してください。
E8	セキュリティ 保護	●セキュリティ設定で禁止に設定されています。	● 目的の項目を許可に変更してください。（別冊の「N-21/C-21 ネットワーク説明書」参照）
E9	カラー印刷禁止	●カラー印刷が禁止に設定されています。	●カラー印刷禁止を許可に変更してください。（30 ページ参照）
US	USB メモリ 未装着	● USB メモリが本体に装着されていません。	● USB メモリを USB ポートに装着してください。
FL	メモリフル	● メモリに十分な空き容量がありません。	● パソコンで不要なデータを削除してください。（26ページ、および、別冊の「N-21/C-21 ネットワーク説明書」参照）
EL	対応外のプリンタ が接続されている	● 本機対応外のプリンタが接続されています。	● 電源⏻ボタンを押して電源を切ってください。記録が必要な場合は電源を入れ USB メモリに保存してください。
EH	時刻設定エラー	● 時刻設定時にエラーが発生しました。	● 始めから日時／時刻に合わせて直してください。
“USb”の文字表示が流れている場合……抜き忘れ警告 US→Sb→b		● USB メモリを本体に装着したまま電源⏻ボタンを押しましたか。	● USB メモリが本体に装着されています。USB メモリを抜くと電源が切れスタンバイ状態になります。

症状が直らない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●ネットワーク（本体）関係

エラー表示番号		現象と対処	
	LAN ケーブル未接続	● LAN 端子にケーブルが接続されていません。	● LAN ケーブルを正しく接続してください。
	FTP サーバー認証エラー	● ユーザー名またはパスワードが違います。	● 正しいユーザー名およびパスワードを入力してください（別冊の「N-21/C-21 ネットワーク説明書」参照）
	FTP サーバー接続失敗	● FTP サーバーの IP アドレスが間違っています。	● ネットワーク管理者へ相談のうえ、設定を行ってください（別冊の「N-21/C-21 ネットワーク説明書」参照）
	FTP サーバー書き込み失敗	● FTP 保存フォルダがありません。	● ネットワーク管理者へ相談のうえ、設定を行ってください。
	IP アドレス未設定、ネットワークその他のエラー	● L1 ～ L4 エラー表示以外が発生しました。	● 電源プラグをコンセントから抜きもう一度コンセントに差し込み直してください。
	BMLinkS 印刷エラー	● BMLinkS 印刷エラーが発生しました。	● BMLinkS　プリンタ IP アドレス及びプリンタ ポートの設定を確認してください。
	ネットワーク設定リセットエラー	● ネットワークの設定リセットエラーが発生しました。	● ネットワークリセット番号が間違っています。正しい番号を入れてやり直してください。（別冊の「N-21/C-21 ネットワーク説明書」参照）
	ヘッダー、フッター書き込みエラー	● 挿入する画像サイズが大きい場合に発生します。	● 画像の調整を行ってから、やり直してください。

ネットワーク関係のエラーは本体とネットワークとのアクセス上のエラー表示です。ネットワークシステムに関係している場合がありますので、一度ネットワーク管理者にご相談ください。それでも直らない場合は、本機の故障も考えられます。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

故障と思われる前にもう一度ご確認ください

修理を依頼される前に次のことをご確認ください。

	状　態	ご確認ください
ネットワークボード（本機）関係	電源 ⏻ ボタンを押して電源が入らない	● 電源プラグが壁面の電源コンセントしっかり差し込まれているか確認してください。また本体底面の DC 端子の DC プラグがしっかり差し込まれているか確認してください。 （電源プラグを 1 度コンセントから抜き、数秒後に再度コンセントに差してください。） それでも、電源が入らない場合は、AC アダプタボックスの中にある AC 電源アダプタ側のプラグがテーブルタップからから抜けていないか確認してください。
	シートに記入した文字がイレーサーで消えない	● 専用マーカー以外のマーカーを使用していませんか？
	文字や線が印刷または画像データに表示されない部分がある	● 文字のかすれや薄い線は印刷や画像データに表示できない部分があります。
	読み取ったコピー（画像）が汚い、イレーサーで消去しても「消し忘れ機能」が動作する	● シートにマーカーの消し残し、またはカスがたくさん付着していませんか？（汚れている場合は、やわらかい布に水をふくませ、かたく絞ってから、シートをなでるように拭いてください。）
	本機と PC 接続の場合、パソコンが本機を認識しない	● 本機が動作できる状態になっているか、また USB ケーブルが正しく接続するかご確認ください。 ● 本機を USB ハブを通してパソコンと接続していませんか？（直接パソコンの USB ポートに接続してください。）
	日付が更新されない	● 本機のバッテリー切れです。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※以上の処置を行っても直らない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

	状　態	ご確認ください
プリンタ関係	本体の電源は入るが、プリンタの電源が入らない	● プリンタ側の電源プラグ（DC プラグ）がしっかり差し込まれていますか確認してください。 それでも、電源が入らない場合は、AC アダプタボックスの中にあるプリンタの AC 電源アダプタ側のプラグが AC 電源アダプタから抜けていないか確認してください（プリンタによっては直付けの場合があります）。
	本体プリンタ 🖷 ボタンを押しても印刷ができない	● 本体底面のプリンタ端子の USB プラグまたはプリンタの USB プラグがしっかり差し込まれているか確認してください。 ● プリンタの電源ランプが点灯していることを確認してください。 ● 本体のステータスランプおよびプリンタのエラーランプが点灯していないか確認してください。 ● 本機の表示窓にエラー表示をしている場合は 32 ページをご覧ください。 （プリンタのエラーについては、プリンタの取扱説明書を参照してください。）
	用紙送りがおかしい	● 用紙が湿気をおびていたり、用紙が薄すぎるまたは用紙が厚すぎる、用紙を 1 枚しかセットしていない、用紙が曲がってセットしている等（プリンタの取扱説明書をご覧ください。）
	特定の色が印字されない変色して印字される	● 新しいインクカートリッジに交換してください。
	印刷されない	● インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 ● プリントヘッドがつまっていないか確認してください。
	・ 印字等がかすれたり、白いすじが入る場合や、ページが汚れる。 ・ 印字した色が、使用したマーカー色と著しく異なる。	● インクカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ◆テスト印刷をし、プリントヘッドおよびノズルの状態をご確認ください。

エラー表示の情報内容の「ネットワーク（本体）関係」33 ページも合わせてご覧ください。

	状　態	ご確認ください
ネットワーク関係	ネットワーク通信ができない	● LAN ケーブルが正しく差し込まれていますか？ ● LAN ケーブルの不良が考えられます。 ストレートケーブル（10Base-T または 100Base-TX 対応）を使用し、本機と接続してください。 ● IP アドレス・サブネットマスクを「ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた」※から、設定してください。 ※必ずネットワーク管理者に確認してから、各設定を行ってください。 ● DHCP サーバーの種類や設定によっては、IP アドレスを取得できない場合があります。その場合は手動で設定してください。
	MAC アドレスの確認方法	●「ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた」※を参照してください。
	ログインができない	● ユーザー名およびパスワードを入力する際、パソコンのキーボードが Caps Lock の設定になっていませんか？
	ネットプリンタボタンを押しても印刷ができない	● ネットワーク設定の「プリンタ設定」を設定してください※。

※ネットワークの設定や確認は、別冊の「N-21/C-21 シリーズネットワーク説明書」に記載しています。

テスト印刷の方法

1）本機の電源入っている状態（表示窓点灯）で印刷枚数ボタンを押して表示窓に “ P” を表示させます。
2）印刷色切替ボタンで色を設定し本体プリンタボタンを押します。
●テスト印刷が開始されます。

印字結果を確認

・ 各インクのラインが均一に表示されているか。
・ ドット抜け、ラインのかすれ、他のインクより薄いライン等はないか。

◆ ノズルがつまっている場合はノズルを清掃してください。
◆ ノズルを清掃しても印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ってください。
詳しくはプリンタ付属の「 ユーザーガイド 」(CD-ROM に収納) をご覧ください。

※印刷の問題、プリンタのメンテナンス等、プリンタに関する詳細はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

●本体内蔵プログラムを更新する

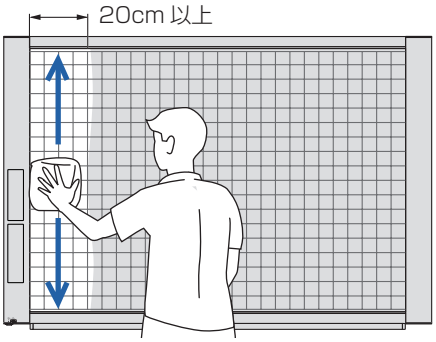
プログラムの更新方法および、最新プログラムの入手については、弊社のホームページからダウンロードしてください。

読み取り調整（ホワイトキャリブレーション）

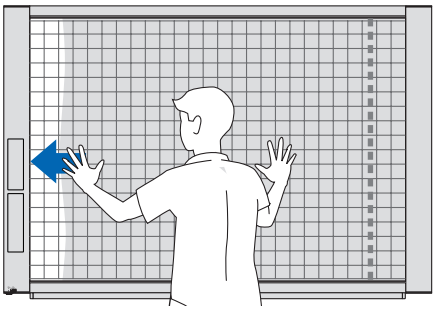
印刷結果および画像データに暗線（横方向の黒い線）が発生する場合は、シート面の読み取り感度を最適に調整する必要があります。
暗線など画像読み取りに異常がある場合、また、本体アップデート作業を実施しプログラムの更新を行った場合は、必ず次の手順でホワイトキャリブレーションを行ってください。

準 備

1. **本体の左端 20cm 幅のシートを付属のホワイトボードクリーナーや水拭きなどできれいに清掃してください。**
   正しい調整ができなくなりますのでシートのつなぎ目は避けてください。



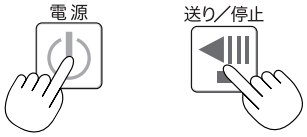
2. **清掃した幅の半分くらいが本体フレームカバーに隠れる位置までシートを手送りしてください。**



操 作

1. **本体の電源が入っていることを確認します。**
   （表示窓の表示が「01」になっている状態）

2. **電源 ⏻ ボタンを押したまま送り / 停止◀Ⅲ（左）ボタンを押します。**



3. **ボタンから手を離します。**
   「CAL」表示が移動表示します。
   ※「CA」→「AL」→「L」と順番に表示が切り替わります。

4. **保存ボタンを押します。**
   表示窓が回転表示に変わり、内部で自動調整がはじまります。

5. **表示窓が「AA」の点滅になったら電源 ⏻ ボタンを押します。**
   表示窓は「01」に戻り、読み取り調整が完了します。

仕　様

ボードタイプ（型名）			スタンダード（N-21S/C-21S）	ワイド（N-21W/C-21W）	4面（N-214）
形態	設置方式		自立型（T 型脚）または壁掛け		
	外形寸法（T 字脚※1）		W1480 × D675 × H1847※2mm	W1980 × D675 × H1847※2mm	W1480 × D675 × H1847※2mm
	本体質量		20Kg※3	25Kg※3	25Kg※3
	プリンタテーブル		3.0Kg（AC アダプタボックス含む）		
	T 字脚質量		10.5Kg		
ボード	ボード面寸法		W1300 × H910mm	W1800 × H910mm	W1300 × H910mm
	読取有効寸法		W1280 × H900mm	W1780 × H900mm	W1280 × H900mm
	面数		2 面		4 面
	ページ送り		両方向エンドレス（横スクロール）		
	駆動方式		シート移動式		
	読取方式		CIS（Contact Image Sensor）		
	読取照明光源		RGB LED		
	読取解像度		主走査方向（シート面 縦）1.92dot/mm（50dpi 相当） 副走査方向（シート面 横）1.92dot/mm（50dpi 相当）		
	読取時間		モノクロ約 15 秒	モノクロ約 21 秒	モノクロ約 15 秒
			カラー約 15 秒	カラー約 21 秒	カラー約 15 秒
インターフェース	ボード	ファイル形式	JPEG、PNG、PDF		
		画面サイズ	スタンダードタイプ： 標準 864 × 1248 ドット 高解像度 1728 × 2496 ドット ワイドタイプ： 標準 864 × 1728 ドット 高解像度 1728 × 3456 ドット		
	外部メモリ	種類	USB フラッシュメモリ※4		
		ファイルフォーマット	FAT16, 32		
		インターフェース	USB2.0		
	ネットワーク	LAN ポート	RJ-45（10Base-T/100Base-TX）		
		対応プロトコル	TCP/IP（FTP、HTTP、DHCP、NetBIOS Name Service）		
	印刷	プリント解像度	300dpi 相当		
		プリント色数	8 色カラー または 2 色モノクロ		
		プリンタインタフェース	USB2.0 準拠 /LAN ポート		
		対応ネットワークプリンタ	BMLinkS 対応プリンタ		
付加機能	時計		タイムスタンプ及び保存ファイルの日付プロパティに使用		
	PC 接続		USB 経由で画像の取得、および機器設定が可能（ブラウザ対応）		
電源	AC 電源アダプタ		入力：AC100-240V ／ 47-63Hz　最大 1.5A 出力：DC 12V, 3.0A		
	消費電力		待機時：3W、動作時：12W（プリンタを除く）		
使用条件	温度		10℃～ 35℃		
	湿度		30%～ 85%（ただし、無結露状態）		
その他	罫線		50mm 方眼※5		
	筆記具		専用マーカー（黒・赤・青・緑）		
動作環境	Web ブラウザ		Windows：Internet Explorer 8.0 以上 Macintosh：Safari 5 以上 ※ JavaScript を有効にしてください。		

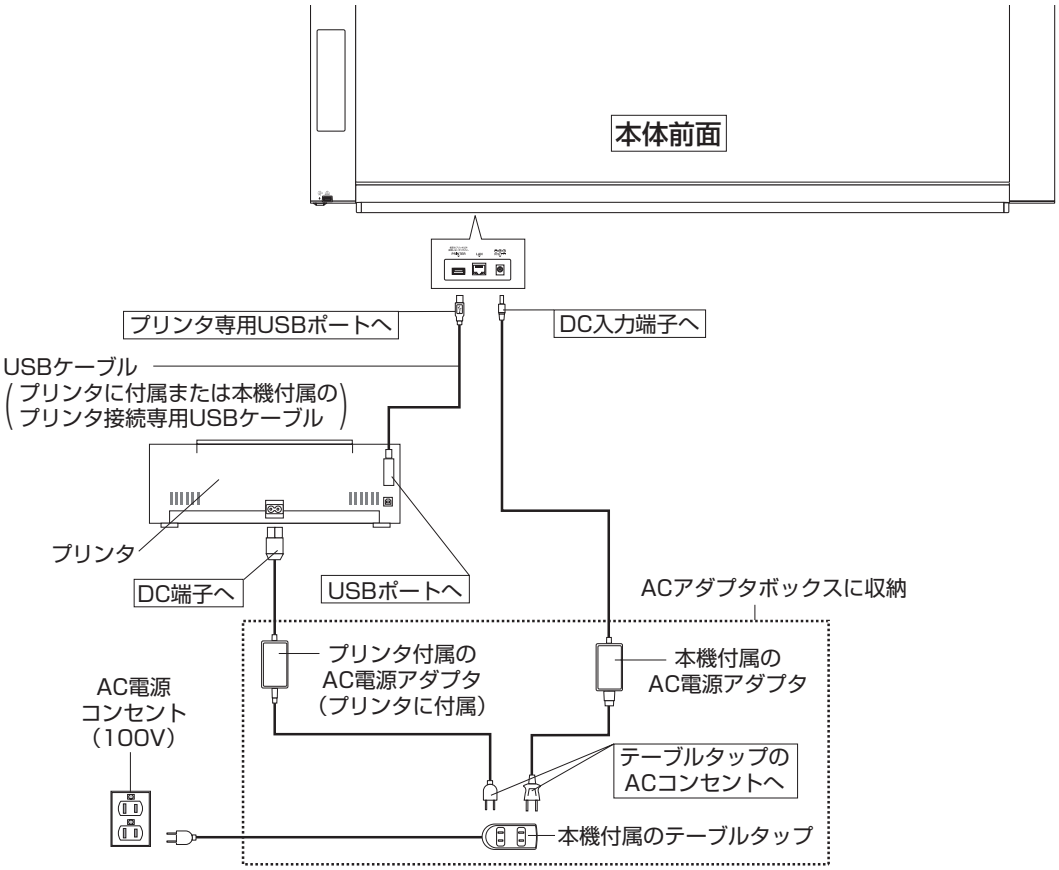
※ 1：1647、1747、1847 mm の 3 段階に高さ調節ができます。
※ 2：H（高さ）は最大値の寸法を記載しています。
※ 3：プリンタの質量は含まれません。
※ 4：USB メモリは付属しておりません。記憶容量が 32GB 以下に対応。
※ 5：C-21S/C-21W は、罫線はありません。
●品質改善のため、予告なく本体外観、仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

付録

接続配線図

● 下記の接続配線図は接続確認のために掲載しています。

【本機とプリンタとの接続図】



※図のプリンタはイメージイラストです。

お知らせ

動作確認済みプリンタの AC 電源アダプタは接続図と異なっている機種（内蔵タイプ・組付けタイプ）もあります。

アフターサービス

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは「ビジョンカスタマーセンター」にお申し出ください。なお、保証内容、使い方など不明な点につきましても、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは「ビジョンカスタマーセンター」にお問い合わせください。

●無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された保証書（ご購入日より 1 年以内）が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲で、無料修理させていただきます。
※詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内にあっても、下記のような場合はすべて有料となります。また、運賃諸掛りは、お客様にご負担願います。

1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
2. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または字句が書き換えられている場合。
3. 弊社または取扱店以外で分解、改造されたもの。
4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
5. お取扱い上の不注意 (使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛り、砂･泥の付着、機内部への水･砂・泥の入り込みなど)、保管上の不備 (高温多湿やナフタリン、樟脳の入った場所での保管)、お手入れの不備 (かび発生) により生じた故障。
6. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
7. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

● 修理不能

浸（冠）水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは「ビジョンカスタマーセンター」にお問い合わせください。

●修理ご依頼に際してのご注意

1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
2. ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
3. 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなることがあります。
4. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故をさけるため、修理品から取りはずしてお手元に保管してください。
5. 修理のために輸送する場合は、購入時の外箱か同等の箱に入れてしっかり包装してください。

●修理部品の保有期間

本機の補修用部品は、製造中止後 5 年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則としてお引受けいたします。なお、部品保有期間が終了している場合は、お近くの弊社営業所・販売会社・取扱い店、もしくは「ビジョンカスタマーセンター」にお問い合わせください。

本製品に関するお問い合わせ：ビジョンカスタマーセンター

TEL 0120-944-086　　FAX 0120-331-859

※携帯電話・PHS からもご利用いただけます。

受付時間： 月～金　9：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：30

（土・日・祝日、年末年始および当社指定の休日を除く）

PLUS Corporation
プラス株式会社

本製品に関するお問い合わせ
ビジョンカスタマーセンター
TEL 0120-944-086
FAX 0120-331-859

ISO 14001 認証取得

©2013, PLUS Corporation

26-4683-13B

正　誤　表

「取扱説明書」、および、「ネットワーク説明書」の表記に一部誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

<table>
<tr><th colspan="2">取扱説明書</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>35 ページ</td><td>ネットワーク通信ができない</td><td>● LAN ケーブルが正しく差し込まれていますか？
● LAN ケーブルの不良が考えられます。
ストレートケーブル（10Base-T または 100Base-TX 対応）を使用し、本機と接続してください。
● IP アドレス・サブネットマスクを「ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた」※から、設定してください。
※必ずネットワーク管理者に確認してから、各設定を行ってください。</td><td>● LAN ケーブルが正しく差し込まれていますか？
● LAN ケーブルの不良が考えられます。
ストレートケーブル（10Base-T または 100Base-TX 対応）を使用し、本機と接続してください。
● IP アドレス・サブネットマスクを「ネットワーク簡易設定（USB 経由）のしかた」※から、設定してください。
※必ずネットワーク管理者に確認してから、各設定を行ってください。
● DHCP サーバーの種類や設定によっては、IP アドレスを取得できない場合があります。その場合は手動で設定してください。</td></tr>
<tr><th colspan="2">ネットワーク説明書</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>5 ページ</td><td>ご購入時またはネットワーク設定リセット時の表記</td><td>Firmware Version …… 本機のファームウェアのバージョンを表示
MAC Address …… 本機の MAC アドレスを表示
IP Address=* …… IP アドレスを入力（固定）
Subnet Mask=* …… サブネットマスクを入力
Default Gateway=* …… デフォルトゲートウェイは必要な場合に入力

<table>
<tr><td>項目</td><td>項目名</td><td>設定値</td><td>初期設定</td></tr>
<tr><td>ファームウェアバージョン</td><td>Firmware Version</td><td colspan="2">変更できません</td></tr>
<tr><td>MAC アドレス</td><td>MAC Address</td><td colspan="2">変更できません</td></tr>
<tr><td>IP アドレス</td><td>IP Address</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
<tr><td>サブネットマスク</td><td>Subnet Mask</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
<tr><td>デフォルトゲートウェイ</td><td>Default Gateway</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
</table>

書き方（設定例）　IP Address=192.168.11.120
Subnet Mask=255.255.255.0
Default Gateway=192.168.11.1</td><td>Version …… 本機のファームウェアのバージョンを表示
MAC Address …… 本機の MAC アドレスを表示
Terminal Name …… 本機の端末名を表示
DHCP=off …… IP アドレスの取得方法を入力
IP Address= …… IP アドレスを入力（固定）
Subnet Mask= …… サブネットマスクを入力
Default Gateway= …… デフォルトゲートウェイは必要な場合に入力

<table>
<tr><td>項目</td><td>項目名</td><td>設定値</td><td>初期設定</td></tr>
<tr><td>ファームウェアバージョン</td><td>Version</td><td colspan="2">変更できません</td></tr>
<tr><td>MAC アドレス</td><td>MAC Address</td><td colspan="2">変更できません</td></tr>
<tr><td>端末名</td><td>Terminal Name</td><td colspan="2">変更できません</td></tr>
<tr><td>IP 取得方法</td><td>DHCP</td><td>off：手動
on：自動</td><td>off</td></tr>
<tr><td>IP アドレス</td><td>IP Address</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
<tr><td>サブネットマスク</td><td>Subnet Mask</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
<tr><td>デフォルトゲートウェイ</td><td>Default Gateway</td><td>任意</td><td>空白</td></tr>
</table>

設定例
（IP 取得方法が手動の場合）
DHCP=off
IP Address=192.168.11.120
Subnet Mask=255.255.255.0
Default Gateway=192.168.11.1

（IP 取得方法が自動の場合）
DHCP=on
IP Address=
Subnet Mask=
Default Gateway=</td></tr>
<tr><td>5 ページ</td><td>5. 確認を行う　(3)</td><td>アドレス欄に設定した IP アドレスを入力し、［Enter］キーを押します。</td><td>アドレス欄に設定した IP アドレス、または、ボード本体の端末名を入力し、［Enter］キーを押します。</td></tr>
</table>

「裏面へつづく」

10 ページ	IP 取得方法	IP アドレスを自動で取得するか、手動で設定するかの選択です。 自動：ネットワーク上の DHCP サーバによって IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが自動的に割り当てられます。 ※DHCPサーバーが見つからなかった場合は、手動で設定したアドレスが割り当てられます。 手動：IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。	IP アドレスを自動で取得するか、手動で設定するかの選択です。 自動：ネットワーク上の DHCP サーバによって IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが自動的に割り当てられます。 手動：IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。	
	BMLinkS	プリンタ IP アドレス プリンタポート	プリンタ IP アドレス プリンタポート	
			部門コード	部門コードを入力します。 プリンタで、部門管理している場合は、半角英数字 32 文字以内で入力してください。大文字小文字を区別します。
12 ページ	パスワード有効期限（日）	ユーザーパスワードの有効期限の設定です。日数を指定する場合はラジオボタンの日数を選択し、日数を入力してください。	管理者パスワードとファイルリスト閲覧パスワードの有効期限の設定です。日数を指定する場合はラジオボタンの日数を選択し、日数を入力してください。	

©2014, PLUS Corporation
26-4707-14B